

## 2. 基本設計調査および報告書説明調査

### (1) 基本設計調査

- 1) ミニッツ (写)
- 2) 調査日程表
- 3) 団員名簿

### (2) 報告書説明調査

- 1) ミニッツ (写)
- 2) 調査日程表
- 3) 団員名簿

### (3) 面談者リスト



(1) 基本設計調査

1) ミニッツ (写)

議 事 録

象牙海岸共和国ココディ大学病院センター改修・拡充計画  
基本設計調査にかかる協議議事録

ココディ大学病院センター改修・拡充計画（以下、「本計画」という）に関する象牙海岸共和国政府からの無償資金協力要請にこたえて、日本政府は同計画の基本設計調査の実施を決定した。それをうけて国際協力事業団（以下、「JICA」という）は、厚生省国立国際医療センター国際医療協力局 椎名 丈城氏を団長とする基本設計調査団（以下、「調査団」という）を象牙海岸共和国に1993年12月13日から1994年1月14日までの日程で派遣した。

調査団は象牙海岸共和国政府関係者及び当該病院関係者との協議及び当該病院等のサイト調査を実施した。

この協議とサイト調査の結果、以下に記載された基本的事項について双方、確認した。

於アビジャン 1993年12月21日

Dr. Takeki SHIINA

M. Gueye IDRISSE

調査団長  
JICA

ココディ大学病院センター院長

M. Emmanuel EZAN

保健・社会保護省官房長

## 1. 目的

象牙海岸共和国の医療分野の診療、教育、研究にかかる中心的な役割を果たしてきたココディ大学病院センターにおいて、老朽化の進む施設・設備・機材の改善をすることにより同センターの診療サービス内容の改善・強化をはかり併せて同国の医療サービスの改善に寄与することを目的とする。

## 2. プロジェクトサイト

ココディ大学病院センター B.P. V 13 ABIDJAN COTE D'IVOIRE

(アネックスI、II参照)

## 3. 実施機関

本計画の象牙海岸共和国側での責任機関は保健・社会保護省であり、ココディ大学病院センターが本計画を実施する。また、計画が実施された場合、施設・機材の運営・維持・管理は、保健・社会保護省の監督のもと、ココディ大学病院センターが責任をもって実施する。

## 4. 要請の内容

象牙海岸共和国側からの要請内容は、ココディ大学病院センターに対する次の3項目、1) 外来棟の建設、2) 施設の改善、3) 機材の調達、である。なお施設改善の詳細ならびに優先度、および主要医療機材はアネックスIIIに示す通り。

### (1) 外来棟の建設

#### 1) 外来棟(2階建)は以下の機能を有する。

産婦人科、外傷外科、消化器外科、泌尿器科、小児科、口腔外科、  
神経科、内科、耳鼻咽喉科、眼科、呼吸器科、機能検査、放射線検査、  
理学療法、血液科、その他。

### (2) 施設の改善

- 1) 既存施設の改善
- 2) 建築設備の改善および更新
- 3) 付属施設の新設

### (3) 機材

#### 1) 医療機材

a : 内科用機材	l : 手術部用機材
b : 生理機能検査用機材	m : 中央材料室用機材
c : 神経内科用機材	n : 蘇生・集中治療用機材
d : 泌尿器科用機材	o : 放射線科用機材
e : 産婦人科用機材	p : 小児救急用機材
f : 小児科用機材	q : 臨床検査科用機材
g : 眼科用機材	r : 物理療法用機材
h : 耳鼻咽喉科用機材	s : 薬局用機材
i : 呼吸器科用機材	t : 火傷治療センター用機材
j : 口腔外科用機材	u : 透析室用機材
k : 外傷・整形外科用機材	v : 外来棟共通機材

#### 2) その他病院機材

a : 運営管理用機材
b : 維持・管理用機材

しかしながら最終的な協力内容は今後の調査の結果に従って決定する事とする。

### 5. 日本の無償資金協力システム

- (1) 象牙海岸共和国政府関係者及びプロジェクト関係者は調査団の説明により、日本の無償資金協力のしくみを理解した。
- (2) 象牙海岸共和国政府は、本計画が日本の無償資金協力により実施される場合、本計画の実施を円滑かつ速やかにするために必要な措置（アネックスIV）をとる。

### 6. 日本側基本設計調査方針

#### (1) 外来棟の新設

- 1) 各科診療室数は外来診療実績を基に算出する。
- 2) 検査機能は最低限必要な範囲とする。

(2) 施設の改善

- 1) 病院機能として最低限必要な機能でかつ基本的な機能の回復を第一とする。
- 2) 低層棟の改修に関しては全体計画に基づき、既存構造を生かした改修にとどめる。

(3) 機材の選定

- 1) 故障あるいは老朽化した医療機器の更新。
- 2) 数量が不足し診療サービス上問題となっている医療機材の補充。
- 3) 診療上必要と判断される基本的な機材
- 4) 上記の1)、2)、3)の医療機材の選定に関しては現有機材レベル、技術レベルを考慮し、十分に運営維持管理可能なものとする。現状にてメンテナンスサービスが必要と判断された主要医療機材に関しては、スペアパーツ等入手が容易でメンテナンスサービス体制が確認されるメーカーの機材を選定する。

7. 病院運営計画

ココディ大学病院センターはプロジェクト実施後の病院運営計画についてドラフト説明調査団が派遣された時に報告する。

8. 病院運営ならびに使用状況の報告

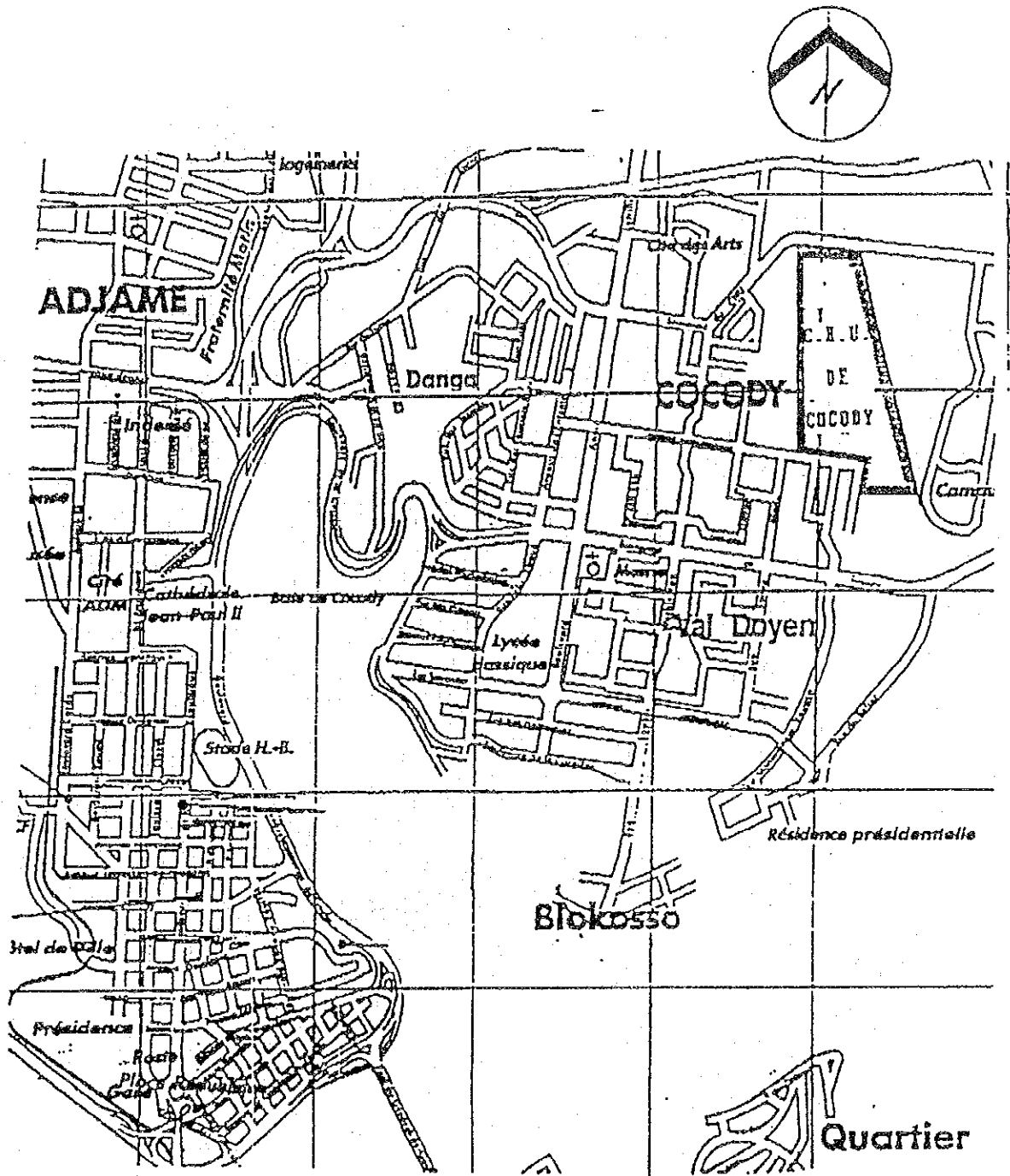
本計画が実施された場合、ココディ大学病院センターは配備された医療機材の使用状況ならびに新外来棟の運用状況を、年一回日本側に報告する。

9. 調査スケジュール

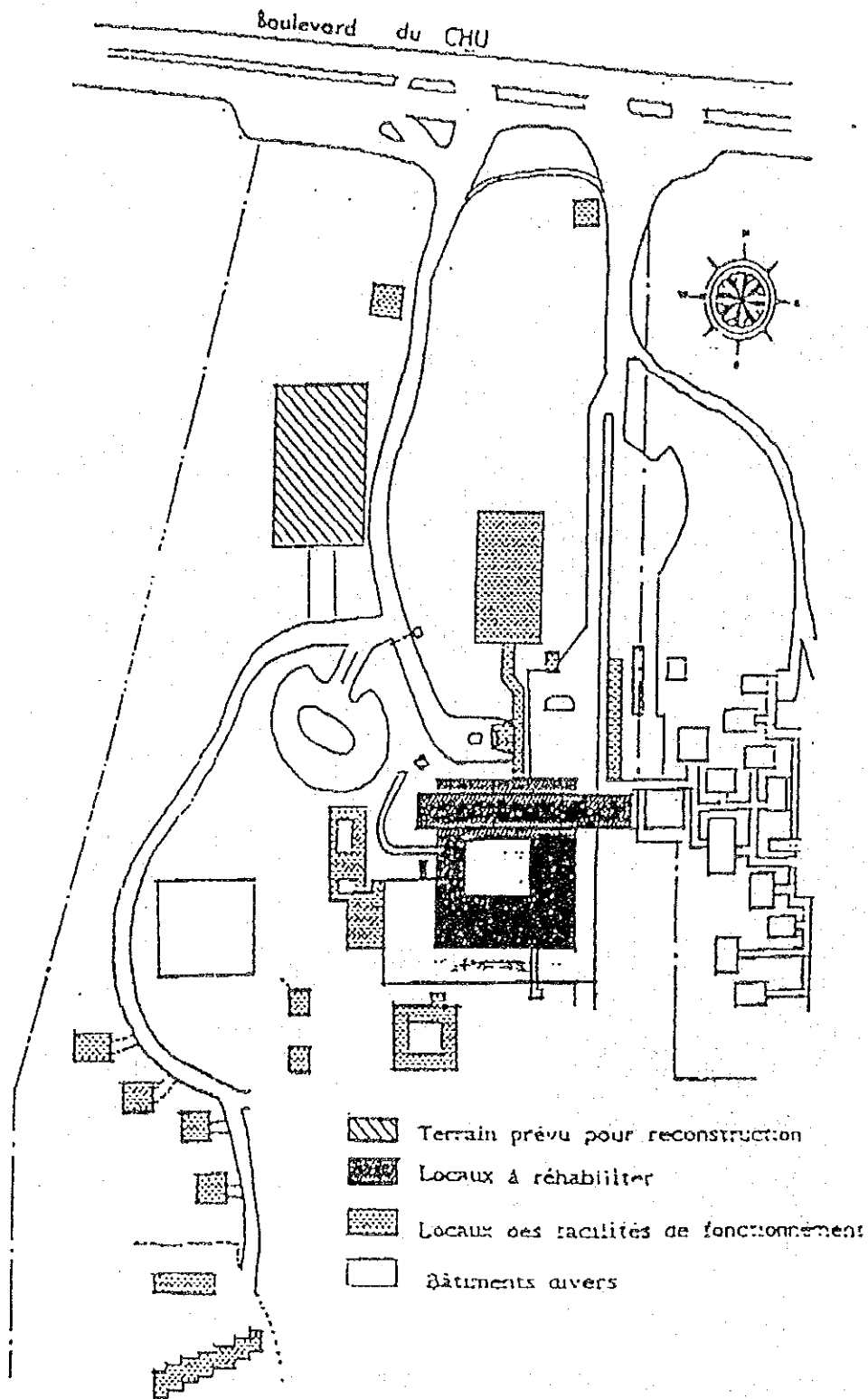
- (1) 本調査団はこの後、1994年1月14日まで象牙海岸共和国内の現地調査を続行する。
- (2) 本調査団は、本議事録及び調査結果に基づき、日本側での検討を行い、ドラフト・ファイナルレポートを作成する。その後、1994年4月にドラフトレポート説明調査団を派遣し、レポートを説明した後、6月末までにファイナルレポートを象牙海岸共和国に送付する。

10. プロジェクトの実施

- (1) 象牙海岸共和国側は本計画の既存施設の改修に関し、象牙海岸共和国内の現行の法的規制に対し本計画の実施のために必要な措置を速やかにとること。
- (2) 象牙海岸共和国側は構造躯体のかし部分の補修工事を既存施設の改修工事着工までに完了させることとする。
- (3) 象牙海岸共和国側は重複をさけるため、医療ガス配管の改修工事の実施を停止する。日本側は当該改修工事を本計画の一部として実施することとする。
- (4) 高層棟屋上に設置されている住居ならびに仮設建屋等は、日本側が防水工事を実施する際に撤去する。象牙海岸共和国側は、それに係わる必要な措置をとることとする。



PLAN DE LOCALISATION DU C.H.U. DE COCODY



PLAN DE MASSE DE L'ETABLISSEMENT



## I. 施設の改善

1. 既存施設の改修	優先度
a. 既存手術ブロック（手術室4室の改善、ならびに未使用1室の整備）	A
b. 新手術ブロック（手術室3室の増設）	A
c. 救急手術ブロック（手術室4室の増設）	A
d. 中央材料室（移設および整備）	A
e. 集中治療室（2階へ移設、および整備）	A
f. 救急科（移設および整備）	A
g. 2階管理部門（拡張および整備）	A
h. 分娩室（2階へ移設、および整備）	A
i. ランドリー（一部設備更新に伴う改修）	C
j. 厨房（一部設備更新に伴う改修）	C
k. 薬局（2階）（拡張）	B
l. 1階事務所ブロック（補修）	C
m. 放射線ブロック（補修）	C
n. 病棟ブロック天井（改修）	A
o. 病棟ブロック、水廻り（改修）	A
p. 病棟ブロック建具補修	A
q. 屋上防水の更新	A
r. 低層棟屋上機械室（改修）	A
s. 設備改修に伴う補修工事	A
t. 既存設備撤去と補修工事（4階機械室、1階焼却炉、ボイラー室）	C

## 2. 建築設備の改善および更新

a. 空調設備（既存手術ブロックの改善、ウォールスルータイプエアコンの改善）	A
b. 換気設備（改修・更新）	A
c. 給・排水、衛生設備の更新	A
d. 給湯設備（個別給湯へ更新）	A
e. 受電設備（改善）	A
f. 自家発電設備（更新）	A
g. 分電盤・配電盤・配線システム（改修・更新）	A
h. 照明とコンセント（更新）	A
i. 昇降設備（エレベーター7台の更新、ダムウエーターの改修）	A
j. 医療ガス設備（2、3階部分の更新）	A
k. ランドリー設備（一部設備の更新）	B
l. 厨房設備（一部設備の更新）	B
m. ナースコール設備（更新）	B
n. 防災設備（初期消火設備、警報装置、受信総合盤等の更新）	A
o. 時計設備（整備）	C
p. 電話設備（改修）	A

## 3. 付属施設の新設

a. 医療廃棄物焼却炉	A
b. 一般廃棄物焼却炉	B
c. 医療廃棄物置き場	A
d. 汚水処理設備	A

## II. 主要医療機材

- a. 泌尿器科用機材 : 膀胱鏡関連機材他
- b. 産婦人科用機材 : 検診台、コルポスコープ、胎児心拍ドプラー他
- c. 小児科用機材 : 保育器、光線治療器他
- d. 眼科用機材 : スリットランプ、視野計、手術用顕微鏡他
- e. 耳鼻咽喉科用機材 : 聴力検査装置、インピーダンスメーター、手術台他
- f. 呼吸器科用機材 : 気管支鏡、酸素流量計他
- g. 口腔外科用機材 : 手術セット、デンタルユニット他
- h. 外傷・整形外科用機材 : 整形外科用ベッド他
- i. 手術部用機材 : 各種手術セット、手術台、麻酔器他
- j. 中央材料室用機材 : 滅菌器他
- k. 蘇生・集中治療室 : 患者監視装置、人工呼吸装置他
- l. 放射線科用機材 : 遠隔操作式X線装置、CアームX線装置、  
移動式X線装置、単純撮影用X線装置他
- m. 小児救急用機材 : 小児用人工呼吸器、新生児蘇生台他
- n. 臨床検査科用機材 : 顕微鏡、電気泳動装置、蒸留器他
- o. 物理療法用機材 : マッサージテーブル、赤外線灯、大腿四頭筋訓練器他
- p. 薬局用機材 : 蒸留器、天秤他
- q. 火傷治療センター用機材 : 手術セット、麻酔器、手術台他
- r. 運営管理用機材 : コンピューター他
- s. 外来棟共通機材 : 診察台、シャーカステン他
- t. 維持・管理用機材 : メンテナンス工具他

日本の無償資金協力資金協力が実施された場合、象牙海岸共和国政府によって講じられるべき対策。

1. プロジェクトのための用地確保
2. 工事開始前までに用地の伐開、整地、造成を行う。
3. 電気供給施設やその他の付属施設を計画用地へ提供する。
4. プロジェクトに必要な資料や情報を提供する。
5. 計画実施期間中、機材用倉庫や仮設事務所等の提供を行う。
6. 陸揚港において、プロジェクトによって購入された物品の速やかな荷揚げ手続き、免税措置、税関手続き、速やかな国内輸送を保証する。
7. 認証された契約に基づく機材の調達やサービスにかかわる役務を提供する日本人に対し、作業のための象牙海岸共和国入国、滞在に必要な便宜を図る。
8. プロジェクトにかかわる日本人に対し、認証された契約に基づく機材の調達、役務にかかわる関税、国内税その他象牙海岸共和国内で課税される一切の税金を免除する。
9. 銀行取り決めにに基づき、日本の外国為替取扱銀行へ以下の 業務手数料を支払う。
  - 1) 支払受権書 (A/P) の発行手数料
  - 2) 支払手数料
10. 日本の無償資金協力に含まれないプロジェクト実施に必要なすべてのコストを負担する。
11. プロジェクト専任のカウンターパート、エンジニア、テクニシャンを配置する。
12. 認証された契約によって購入された機材を適正かつ効果的に維持、使用する。
13. 認証された契約によって建設、改修された施設を適正かつ効果的に運営、維持管理する。
14. 認証された契約によって建設、改修された施設および購入された機材の運用状況ならびに使用状況を年一回日本側に報告する。

**PROCES VERBAL DES DISCUSSIONS**  
**SUR L'ETUDE DU PLAN DE BASE POUR LE PROJET DE**  
**REHABILITATION ET DE RENFORCEMENT DU CENTRE**  
**HOSPITALIER UNIVERSITAIRE DE COCODY EN REPUBLIQUE**  
**DE COTE D'IVOIRE**

En réponse à une requête formulée par le Gouvernement de la République de Côte d'Ivoire pour la Coopération Financière à Titre de Don du Japon relative au projet de Réhabilitation et de Renforcement du Centre Hospitalier Universitaire de Cocody (ci-après désigné "le projet"), le Gouvernement du Japon a décidé d'effectuer une étude du plan de base. A cet effet l'Agence Japonaise de Coopération Internationale (ci-après désignée "JICA") a envoyé une Mission d'Etude du Plan de Base (ci-après désignée "la Mission") dirigée par Docteur SHIINA Takeki de la division de la coopération internationale du Centre Médical International sous la tutelle du Ministère de la Santé Publique du Japon, en République de Côte d'Ivoire du 13 Décembre 1993 au 14 Janvier 1994.

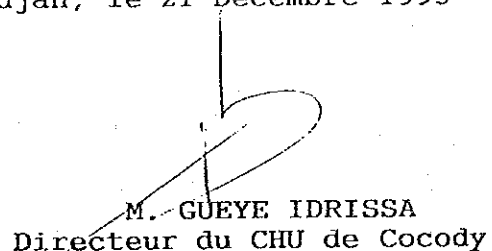
Durant ce séjour, des discussions ont eu lieu entre la Mission et les représentants du Gouvernement de la République de Côte d'Ivoire ainsi que ceux du Centre Hospitalier Universitaire de Cocody, et des enquêtes ont été menées sur place dans ledit Centre et d'autres établissements similaires.

A l'issue de ces discussions et enquêtes, les deux parties ont confirmé les points essentiels, mentionnés ci-après.

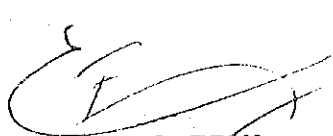
Fait à Abidjan, le 21 Décembre 1993



Dr. SHIINA Taketi  
Chef de la Mission de  
l'Etude du plan de base JICA



M. GUEYE IDRISSE  
Directeur du CHU de Cocody



M. Emmanuel EZAN  
Directeur du Cabinet du M.S.P.A.S.

## 1. Objectif

Le Centre Hospitalier Universitaire de Cocody (ci-après désigné le C.H.U. de Cocody), établissement chargé d'une triple vocation de : soins, formation et recherche, a joué un rôle très important dans le domaine de la médecine de la République de Côte d'Ivoire. Cependant, à l'heure qu'il est, ses installations, équipements et matériels se trouvent considérablement vétustes. Le présent Projet a donc pour but d'effectuer son aménagement afin d'améliorer et de renforcer la qualité des soins médicaux, contribuant ainsi à l'amélioration générale des services médicaux auprès de la population du pays.

## 2. Site du Projet

Le Projet se situe dans le C.H.U. de Cocody, B.P. V 13 Abidjan, Côte d'Ivoire. ( voir l'annexe I et II)

## 3. Organismes concernés

L'organisme responsable de la partie ivoirienne pour le Projet sera le Ministère de la Santé et de la Protection Sociale et l'organisme exécutant sera le C.H.U. de Cocody. En cas de mise en oeuvre du Projet, ce dernier se chargera, sous sa responsabilité et sous la direction dudit Ministère, d'assurer l'exploitation, l'entretien et la gestion des bâtiments, installations et équipements réaménagés.

## 4. Contenu de la requête

Le contenu de la requête formulée par le Gouvernement de la République de Côte d'Ivoire s'articule autour de trois volets : 1) Construction d'un bâtiment de consultations externes, 2) réhabilitation des installations, 3) fourniture des équipements. Le détail, la priorité et les équipements médicaux sont montrés dans l'Annexe III

TS

SE

B

(1) Construction d'un bâtiment de consultations externes

1) Bâtiment de consultations externes (à 2 étages)

Ce bâtiment aura les fonctions médicales ci-dessous:

Gynécologie obstétrical, Traumato-orthopédie, Chirurgie gastro-intestinal, Urologie, Pédiatrie, Stomatologie, Neurologie, Médecine-interne, O.R.L., Ophtalmologie, Pneumologie, Explorations fonctionnelles, Radiologie, Kinésithérapie, Hématologie, etc..

(2) Réhabilitation des installations

1) Réhabilitation des installations existantes

2) Amélioration et rénovation du bâtiment

3) Equipements à nouvellement installer

(3) Equipements

1) Equipements médicaux pour

a. Médecine interne

b. Explorations fonctionnelles

c. Neurologie

d. Urologie

e. Gynécologie obstétrical

f. Pédiatrie

g. Ophtalmologie

h. O.R.L.

i. Pneumologie et chirurgie thoracique

j. Stomatologie

k. Traumato-orthopédie

l. Blocs opératoires

m. Stérilisation centrale

n. Réanimation et soins intensifs

o. Radiologie

p. Urgences de pédiatrie

q. Laboratoires

r. Kinésithérapie

T.S

SE

- s. Pharmacie
- t. Centre de traitement des brûlés
- u. Hémodialyses
- v. Bâtiment de consultations externes

- 2) Autres équipements hospitaliers pour
  - a. Administration
  - b. Entretien et gestion

Il est à noter cependant que le contenu définitif de la coopération ne sera déterminé qu'en fonction de résultats apportés par les études approfondies ultérieures.

5. Système de Coopération financière à Titre de Don du Japon

- (1) Les responsables concernés du Gouvernement Ivoirien et ceux affectés au Projet ont bien compris le Système de Coopération financière à Titre de Don du Japon à travers l'explication faite par la Mission.
- (2) En cas de mise à exécution du Projet dans le cadre de la Coopération Financière à Titre de Don du Japon, le Gouvernement de la République de Côte d'Ivoire, de son côté, prendra toutes les mesures nécessaires pour faciliter le meilleur déroulement et la bonne conduite de la réalisation du Projet. (Voir annexe-IV)

6. Principe de la Mission japonaise de l'Etude du Plan de Base

- (1) Construction d'un bâtiment de consultations externes
  - 1) Le nombre de salles de consultation de chaque discipline devra être déduit des résultats constatés de ladite consultation.
  - 2) Le fonctionnement des examens devra être coulé dans la limite des besoins minima.

L.P.

SE





(2) Rénovation des installations

- 1) Le présent Projet a pour objet principal et primaire de réhabiliter les fonctions essentielles et nécessaires au minimum pour le fonctionnement hospitalier.
- 2) En ce qui concerne la réhabilitation des étages inférieurs du Bâtiment principal, il s'agira essentiellement de réhabiliter le fonctionnement de ces étages existants conformément au Projet de réhabilitation général.

(3) Sélection des équipements

- 1) Remplacement des équipements médicaux hors état de fonctionnement ou vétustes.
- 2) Fourniture complémentaire des matériels et équipements médicaux dont le nombre s'avère insuffisant et qui soulèvent des problèmes sur le plan des soins médicaux.
- 3) Les équipements fondamentaux pouvant être jugés indispensables pour conduire des soins médicaux.
- 4) Pour la sélection des matériels et équipements médicaux mentionnés en 1), 2), et 3) ci-dessus, il est à choisir surtout ceux qui permettent la gestion et la maintenance suffisantes compte tenu du niveau des équipements existants et du niveau technique local. Pour le matériel et équipements pour lesquels la maintenance s'avère actuellement nécessaire, il est à choisir ceux dont le fabricant peut assurer un service de maintenance sur place en ayant la facilité d'approvisionnement en pièces de rechange.

7. Programme de gestion du C.H.U.

Le C.H.U. de Cocody devra rendre compte un projet de programme de gestion dudit Centre lors de la visite en République de Côte d'Ivoire de la Mission d'explication du Projet du Rapport Final.

T-D

SE

8. Rapport sur la gestion et la situation d'exploitation du C.H.U.

Dans le cas où le présent Projet serait mis à exécution, le C.H.U. de Cécody est tenu de soumettre au Gouvernement Japonais une fois par an un compte rendu de la situation d'utilisation et/ou de gestion des équipements médicaux et d'un nouveau bâtiment de consultation à fournir au C.H.U. de Cécody.

9. Calendrier d'étude de la présente Mission

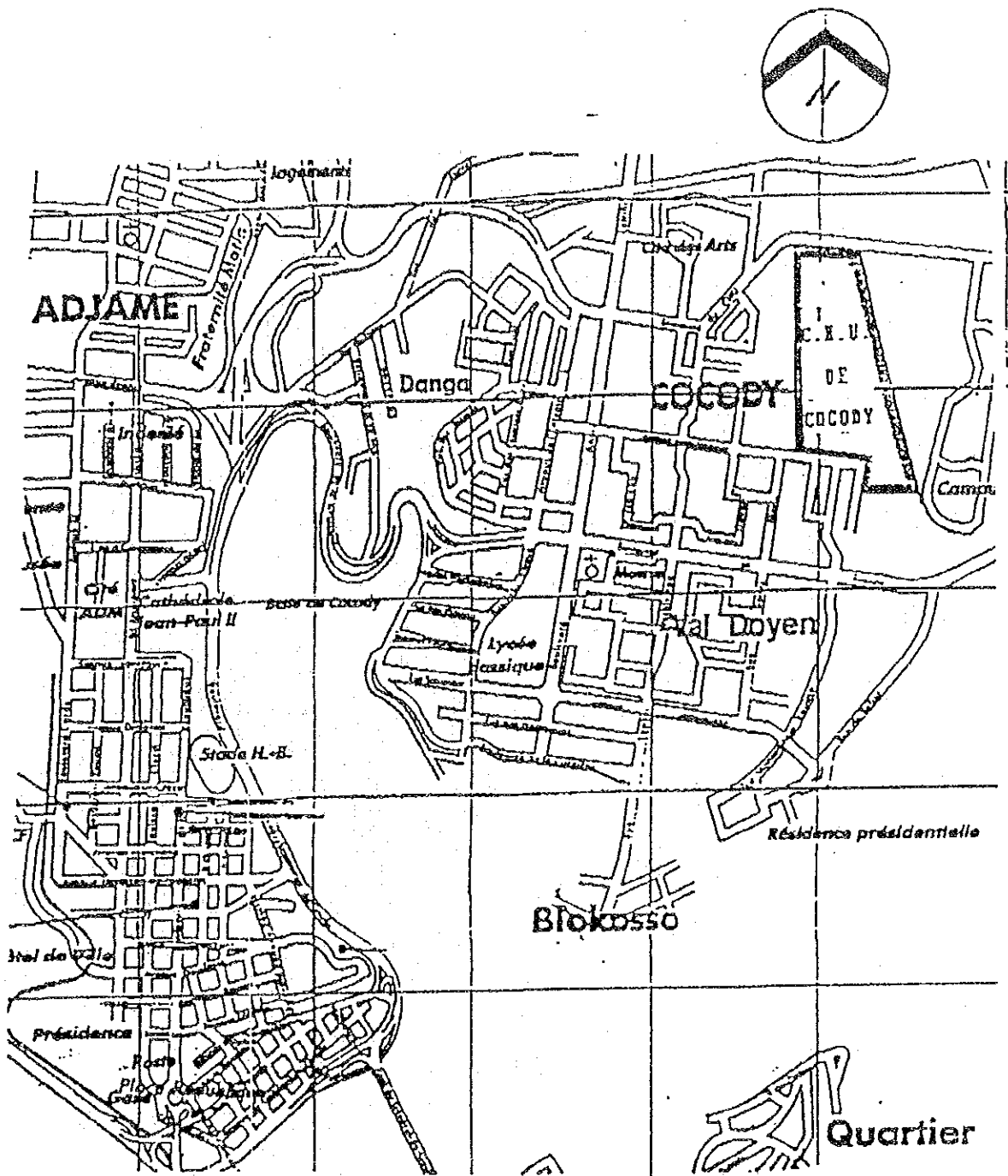
- (1) La présente Mission conduira son étude sur place en République de Côte d'Ivoire jusqu'au 14 janvier 1994.
- (2) La présente Mission effectuera un tour d'horizon au Japon et rédigera un projet de rapport final, conformément au présent Procès-verbal de réunion et au résultat de l'Etude du Plan de Base. Par la suite, une Mission d'explication du Projet du Rapport Final sera envoyée en avril 1994 en République de Côte d'Ivoire pour expliquer le Projet de Rapport Final et le Rapport Final sera achevé au Gouvernement de la République de Côte d'Ivoire jusqu'à la fin du mois de juin 1994.

10. Exécution du Projet

- (1) La partie ivoirienne s'engage à exécuter dans le meilleur délai toutes les mesures nécessaires à la mise à exécution du présent Projet par rapport à la réglementation en vigueur en République Côte d'Ivoire et qui pourrait concerner la réhabilitation des installations existantes, objet du présent Projet.
- (2) La partie ivoirienne s'engage à exécuter les travaux de remise en état des désordres constatés au niveau du corps d'état en béton armé du C.H.U. et à terminer ces travaux avant le commencement des travaux de réhabilitation tels que définis par le Présent Procès-Verbal.
- (3) La partie ivoirienne s'engage à arrêter l'exécution des travaux de réhabilitation des circuits de fluides médicaux afin d'éviter un double emploi. La partie japonaise prendra en charge la réalisation de ladite réhabilitation dans le cadre du Projet.
- (4) Les bureaux et bâtiments provisoires situés sur le treizième étage doivent être évacués par la partie japonaise afin d'effectuer les travaux d'étanchéité. La partie ivoirienne prendra les mesures nécessaires pour assurer cette évacuation.

LF

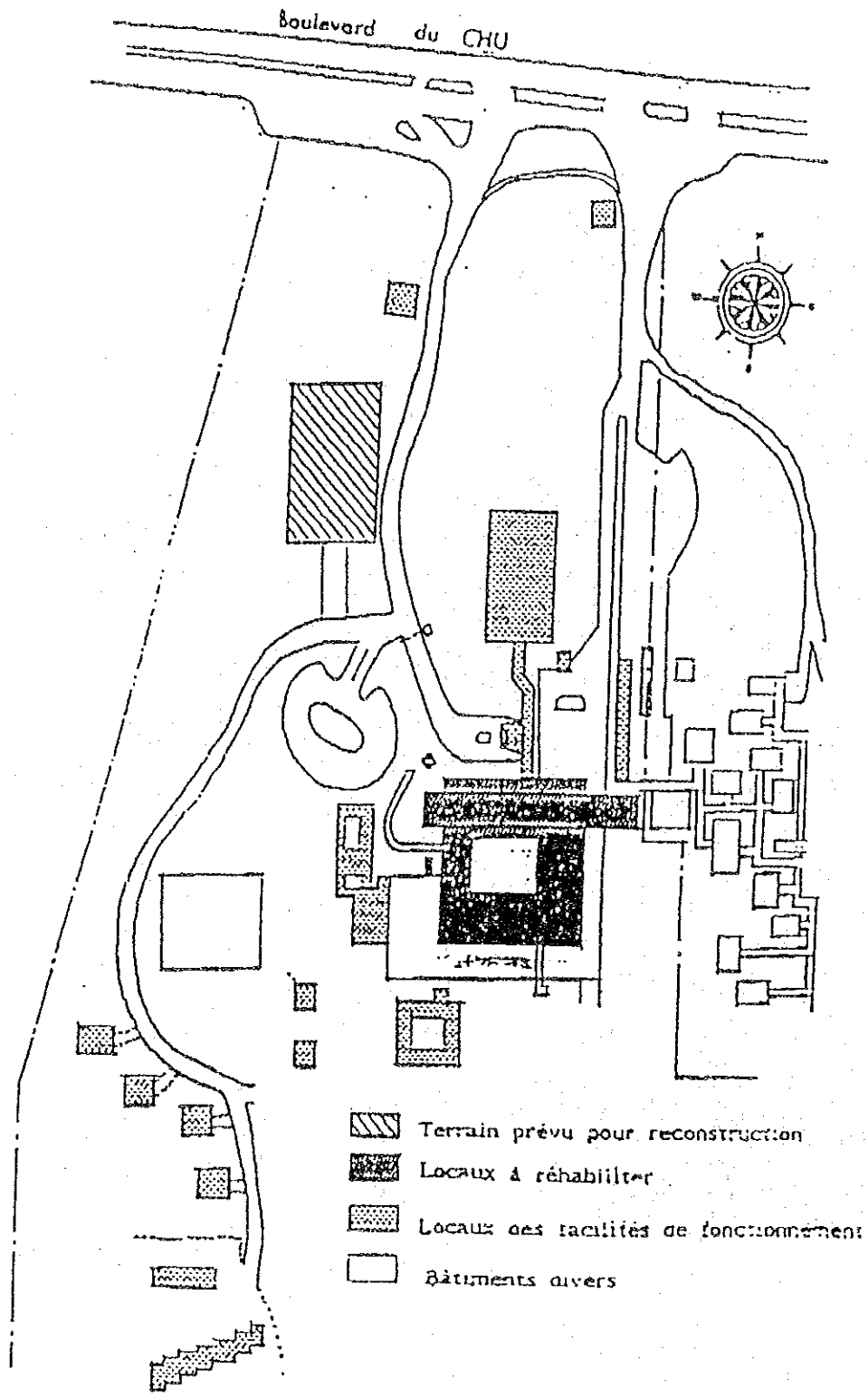
EG



PLAN DE LOCALISATION DU C.H.U. DE COCODY

T.P

EE



PLAN DE MASSE DE L'ETABLISSEMENT

*TS*

*EP*



## I. Réhabilitation des installations :

Priorité

## 1. Réhabilitation des installations existantes

- |  |   |
|--|---|
| a. Bloc opératoire existant (rénovation des 4 salles d'opération et aménagement d'une salle inutilisée)                                    | A |
| b. Bloc opératoire nouveau (augmentation de 3 salles d'opération)  | A |
| c. Bloc opératoire urgence (augmentation de 4 salles d'opération)  | A |
| d. Salle de stérilisation centrale (transfert et aménagement)  | A |
| e. Réanimation (transfert au niveau 2 et aménagement)  | A |
| f. Service d'Urgence (transfert et aménagement)  | A |
| g. Bureau de Administration niveau 2 (extension et aménagement)  | A |
| h. Salle d'accouchement (transfert au niveau 2 et aménagement)   | A |
| i. Buanderie (réfection partielle suivant la rénovation)   | C |
| j. Cuisine (réfection partielle suivant la rénovation)   | C |
| k. Pharmacie niveau 2 (extension)  | B |
| l. Bureau de Administration niveau 1 (réfection)   | C |
| m. Bloc de radiologie (réfection)  | C |
| n. Bloc de hospitalisation (réparation du faux-plafond)  | A |
| o. Bloc de hospitalisation (réfection de la menuiserie)  | A |
| p. Bloc de hospitalisation (réparation de la plomberie)  | A |
| q. Rénovation de l'étanchéité de la toiture  | A |
| r. Salle de machine des niveaux inférieurs (rénovation)  | A |
| s. Travaux de réfection suivant la rénovation des équipements  | A |
| t. Evacuation et rénovation des installations existantes (locaux techniques du niveau 4, incinérateur et générateur de vapeur du niveau 1) | C |

## 2. Amélioration et rénovation du bâtiment

- |  |   |
|--|---|
| a. Climatisation (rénovation des climatiseurs existants aux blocs opératoires et rénovation des climatiseur-fenêtre) | A |
| b. Equipement d'aération (rénovation et remplacement)  | A |
| c. Remplacement de la tuyauterie d'alimentation en eau, évacuation des eaux usées et équipements hygiéniques         | A |

T.S

EE

b

- |  |   |
|--|---|
| d. Alimentation en eau chaude ( changement en alimentation individuelle)         | A |
| e. Electricité ( rénovation de réception d'électricité)                          | A |
| f. Groupe électrogène (rénovation)   | A |
| g. Armoires électrique(et système de câblage (rénovation et remplacement)        | A |
| h. Prises et éclairage   | A |
| i. Ascenseurs (rénovation de 7 unités d'ascenseur et réparation du monte-charge) | A |
| j. Gaz médicaux (rénovation niveau 2 et 3)                                       | A |
| k. Buanderie (rénovation partielle)  | B |
| l. Cuisine (rénovation partielle)  | B |
| m. Signalisation : appel d'infirmier(ère)(rénovation)                            | B |
| n. Sécurité contre incendie (Extincteur, tableau, etc. à rénover)                | A |
| o. Système d'horloge (aménagement)   | C |
| p. Téléphone (rénovation)  | A |

### 3. Equipement à nouvellement installer

- |  |   |
|--|---|
| a. Incinérateur de déchets médicaux solides à risques produits | A |
| b. Incinérateur de déchets solides à risque                    | B |
| c. Dépôt de déchets solides médicaux                           | A |
| d. Station d'épuration des eaux usées                          | A |

T.N

SE

B

## II. Equipements médicaux

- a. Urologie : Jeu de cyclo-urethroscopie, etc.
- b. Gynécologie Obstétricale : Table d'examen gynécologique, Coloposcope  
Détecteur de rythme cardio-foetale, etc.
- c. Pédiatrie : Couveuses, Appareil de photothérapie, etc.
- d. Ophtalmologie : Biomicroscope oculaire, Champ visuel,  
Microscope opératoire, etc.
- e. O.R.L. : Audiomètre, Tympanomètre, Table opératoire,  
etc.
- f. Pneumologie : Fibroscopes bronchiques, Manomètre à  
Oxygène, etc.
- g. Stomatologie : Jeu des instruments de chirurgie, Fauteuil  
dentaire, etc.
- h. Traumato-orthopédie : Lit orthopédie, etc.
- i. Bloc opératoire : Jeu des instruments de chirurgie, Table  
d'opération, Appareil d'anesthésie, etc.
- j. Stérilisation central : Autoclave, etc.
- k. Réanimation : Moniteur de surveillance cardiorespiratoire  
Respirateur, etc.
- l. Radiologie : Table télécommande avec scopie,  
Appareil à rayon-x avec scopie TV,  
Appareil de radiographie mobile,  
Appareil de radiographie simple, etc.
- m. Urgence de pédiatrie : Respirateur pour enfant,  
Table de réanimation, etc.
- n. Laboratoire : Microscope laboratoire,  
Appareil d'électrophorèse,  
Distillateur, etc.
- o. Kinésithérapie : Table de massage,  
Equipement pour thermothérapie,  
Appareil de rééducation du quadriceps,  
etc.
- p. Pharmacie : Distillateur, Balance, etc.
- q. Centre de brûlés : jeu des instruments des chirurgie,  
Table d'anesthésie, Table d'opération, etc.
- r. Entretien et Gestion : Micro-ordinateur, etc.
- s. Bâtiment de consultation : Table d'examen, Négatoscope, etc.
- t. Maintenance de biomédicaux: Jeu de matériel de maintenance, etc.

En cas de mise à exécution du Projet par la Coopération Financière à Titre de don du Japon, les mesures nécessaires devant être prises par le Gouvernement de la République de Côte d'Ivoire sont les suivantes :

1. Assurer au besoin le terrain nécessaire pour le Projet.
2. Aménager au besoin le terrain avant le démarrage de travaux.
3. Fournir des installations hors le terrain du Projet telles que le système d'électricité ou les autres systèmes auxiliaires.
4. Fournir les données et informations nécessaires pour le Projet.
5. Fournir les locaux nécessaires tels que le dépôt d'équipements ou le bureau provisoire durant la période d'exécution du Projet.
6. Assurer le déchargement et le dédouanement rapides aux ports de débarquement et le transport à l'intérieur du pays des produits achetés dans le cadre du Projet.
7. Accorder aux ressortissants japonais dont les services seront nécessaires à propos de la fourniture des produits et services effectuée en vertu des contrats vérifiés les facilités requises pour leur arrivée et leur séjour à la République de Côte d'Ivoire afin qu'ils puissent s'acquitter de tous les impôts dus à leur travail.
8. Exonérer les ressortissants japonais concernant le Projet des droits de douane, des taxes intérieures et d'autres charges financières qui pourraient être imposés par le Gouvernement de la République de Côte d'Ivoire, à l'égard de la fourniture des produits et services effectués en vertu des contrats vérifiés.
9. Prendre en charge les frais de commissions de la banque de change japonaise pour les services bancaires basés sur l'arrangement bancaire(B/A).
  - 1) Commissions d'émission de l'autorisation de Paiement (A/P).
  - 2) Commissions pour le paiement
10. Supporter tous les frais nécessaires pour l'exécution du Projet à part les frais qui sont couverts par le Don.
11. Assurer la mise en place judicieuse des homologues ivoiriens qui seront affectés exclusivement au Projet.
12. Assurer une exploitation efficace et adéquate, ainsi que l'entretien des matériel et équipements achetés dans le cadre des contrats vérifiés.
13. Assurer une exploitation ou gestion efficace et adéquate des installations construites ou réfonctionnées dans le cadre des contrats vérifiés.
14. Soumettre une fois par an au Gouvernement Japonais un compte rendu de la situation d'utilisation et/ou de gestion des équipements médicaux et du nouveau bâtiment de consultations externes à fournir au C.H.U. de Cocody.



## (1) 基本設計調査

## 2) 調査日程表

	月日	曜	作業内容	
			午前	午後
1	12/11	土	東京(12:50) → パリ(17:35) (AF 275)	
2	12/12	日	パリ(17:35) → アビジャン(18:40) (RK 041)	
3	12/13	月	大使館表敬、病院表敬、調査日程打合せ	VERITASにて構造診断レポート打合せ
4	12/14	火	L B P Tボーリング、測量コンクリートコア抜き見積依頼、本館棟2階調査、薬局改修計画図受領	コンクリート圧縮テスト実施 本館棟1、2階調査、クエスチョンネアー打合せ
5	12/15	水	団内打合せ、病院表敬	
6	12/16	木	薬局・外来・救急・産婦人科・検査・X線調査打合	手術部・病棟・調査打合、新外来棟内容打合
7	12/17	金	ヨブコン大学病院、トレッシュビル大学病院見学	打ち合わせ、図面作成作業
8	12/18	土	団内打合せ、ココディ大学病院現況調査	団内打ち合わせ、図面作成作業
9	12/19	日	団内打合せ、図面作成作業	団内打ち合わせ、図面作成作業
10	12/20	月	ココディ大学病院にてミニッツの内容打ち合せ	団内打ち合わせ、グラントラボ打ち合わせ
11	12/21	火	ココディ大学病院にて総合打ち合せ(教授、医師)	DLM設計事務所にて本館棟の設計図書について問い合わせ。保健省にてミニッツ取り交わし
12	12/22	水	口腔外科打ち合わせ	眼科打ち合わせ
13	12/23	木	図面作成作業	産婦人科打ち合わせ(分娩部、病棟)
14	12/24	金	外傷外科、リハビリ打ち合わせ、業者コスト調査表配布	図面作成作業、打ち合わせ
15	12/25	土	図面作成作業	図面作成作業、打ち合わせ
16	12/26	日	団内協議	
17	12/27	月	耳鼻科打ち合わせ、業者コスト調査表配布	産婦人科、薬局打ち合わせ
18	12/28	火	L B T Pと敷地、ボーリング、コンクリートテスト、本館棟の防災計画について打ち合わせ 内科打ち合わせ	泌尿器科打ち合わせ
19	12/29	水	グラントラボ打ち合わせ	集中治療室打ち合わせ
20	12/30	木	図面作成作業、委員長と基本方針確認	図面作成作業
21	12/31	金	中央手術室打ち合わせ	収集資料整理
22	1/1	土	図面作成作業、資料整理	図面作成作業、資料整理
23	1/2	日	休み、団内協議	収集資料整理
24	1/3	月	グラントラボ打ち合わせ、病院打ち合せ	放射線、1～3階調査、図面作成作業
25	1/4	火	ココディ大学病院にて総合打ち合せ(教授、医師)	ココディ大学病院にて総合打ち合わせ(教授、医師)、産婦人科、小児科、打ち合わせ 図面作成作業
26	1/5	水	営繕部長と2、3階打ち合わせ、ユブゴン大学病院・トレッシュビル大学病院再調査	救急部打ち合わせ 図面作成作業
27	1/6	木	グラントラボ打ち合わせ、営繕部長と2、3階打ち合わせ、代理店調査	保健省建築担当者、営繕部長と2、3階打ち合わせ
28	1/7	金	分娩部、集中治療室打ち合わせ、関連医療施設の調査(ヤムスクロ)	図面作成作業、資料整理
29	1/8	土	ココディ大学病院にて院長と打ち合わせ	図面作成作業
30	1/9	日	休み、団内協議	収集資料整理、図面作成作業
31	1/10	月	L B T P敷地敷地測量打ち合わせ、保健省建築担当者、営繕部長と打ち合わせ、業者見積書受け取り	図面作成作業
32	1/11	火	廃棄物置場位置打ち合わせ、新外来棟打ち合わせ	図面作成作業
33	1/12	水	新外来棟、産婦人科打ち合わせ	業者見積書受け取り、ソコテックにて本館棟、救急棟の構造図面問い合わせ
34	1/13	木	業者見積書受け取り、医院長と最終打ち合わせ、作成図面説明	ココディ大学病院にて依頼資料受け取り 収集資料整理
35	1/14	金	アビジャン(8:55) → パリ(17:00) (AF 7201)	
36	1/15	土	パリ(14:00) } AF 276	
37	1/16	日	成田(19:55)	

(1) 基本設計調査

3) 団員名簿 (基本設計調査団員)

象牙海岸共和国ココディ大学病院センター拡充計画基本設計調査

- |                                       |   |   |
|---------------------------------------|---|---|
| 1. 椎名 丈城<br>M. D. SHIINA<br>Takeki    | 総括<br>Leader  | 国立国際医療センター国際医療協力局<br>Bureau of International Cooperation,<br>International Medical Center of Japan            |
| 2. 堀内 好夫<br>Mr. HORIUCHI<br>Yoshio    | 計画管理<br>Project<br>Coordinator                            | JICA無償資金協力業務部業務第二課<br>Second Project Management Division,<br>Grant Aid Project Management Department,<br>JICA |
| 3. 井上 慎一<br>Mr. INOUE<br>Shinichi     | 業務主任/建築計画<br>Project Manager/<br>Architectural<br>Planner | (株)梓設計<br>Azusa Sekkei Co., Ltd.  |
| 4. 古池 廣行<br>Mr. KOIKE<br>Hiroyuki     | 建築設計<br>Architectural<br>Designer                         | (株)梓設計<br>Azusa Sekkei Co., Ltd.  |
| 5. 佐布 恒雄<br>Mr. SAFU<br>Tsuneo        | 設備計画 I<br>Facilities<br>Planner I                         | (株)梓設計<br>Azusa Sekkei Co., Ltd.  |
| 6. 草場 茂喜<br>Mr. KUSABA<br>Shigeki     | 設備計画 II<br>Facilities<br>Planner II                       | (株)梓設計<br>Azusa Sekkei Co., Ltd.  |
| 7. 石田 賢司<br>Mr. ISHIDA<br>Kenji       | 医療機材計画<br>Medical Equipment<br>Planner                    | (株)梓設計<br>Azusa Sekkei Co., Ltd.  |
| 8. 斎藤 潔之<br>Mr. SAITO<br>Kiyoshi      | 通訳<br>Interpreter I                                       | (株)梓設計<br>Azusa Sekkei Co., Ltd.  |
| 9. 芝原 理之<br>Mr. SHIBAHARA<br>Masayuki | JICA仏事務所橋上通訳<br>Interpreter II                            | CHIC FRANCE   |

## 議事録

象牙海岸共和国 ココディ大学病院センター拡充計画 基本設計調査

### 報告書案説明調査にかかると協議議事録

国際協力事業団（以下、「JICA」という）は、ココディ大学病院センター拡充計画（以下、「本計画」という）に係る基本設計調査団を1993年12月13日から1994年1月14日まで象牙海岸共和国に派遣し、その協議、当該病院等のサイト調査及び日本国内においての技術調査の結果を経て、基本設計調査報告書案を準備した。

この報告書案の内容を象牙海岸共和国政府関係者及び当該病院関係者に説明・協議するために、JICAは、厚生省国立国際医療センター国際医療協力局椎名丈城氏を団長とする基本設計調査報告書案説明調査団（以下、「調査団」という）を象牙海岸共和国に派遣し、同調査団は1994年4月14日から4月30日まで同国に滞在した。

協議の結果、以下に記載された基本的事項について双方、確認した。

於アビジャン 1994年4月29日

椎名 丈城博士

M. DESIRE KOUAME

調査団長

ココディ大学病院センター院長

JICA

M. KACON MAURICE GWIKAHUE

保健省大臣

## 1. 報告書案の内容

象牙海岸共和国側は、調査団によって提出された基本設計調査報告書案の内容の主旨について同意し、了承した。

## 2. 実施機関

本計画の象牙海岸共和国側での責任機関は保健省であり、ココディ大学病院センターが本計画を実施する。また、計画が実施された場合、施設、機材の運営、維持、管理は、保健省の監督のもと、ココディ大学病院が責任をもって実施する。

## 3. 日本の無償資金協力システム

- (1) 象牙海岸共和国側は調査団の説明により、日本の無償資金協力のしくみを理解した。
- (2) 象牙海岸共和国政府は、本計画が日本の無償資金協力により実施される場合、本計画の実施を円滑かつ速やかにするために必要な措置（アネックス1）をとる。

## 4. 象牙海岸共和国側最終要請内容

日本側との協議を踏まえた象牙海岸共和国側最終要請内容は以下のとおりである。

- 1) 外来棟の建設  
主な内容はアネックス2
- 2) 施設の改善  
主な内容はアネックス3
- 3) 防災対策  
主な内容はアネックス4
- 4) 機材の整備  
主な内容はアネックス5

## 5. プロジェクトの実施に係わる必須条件

- (1) 象牙海岸共和国保健省はプロジェクト実施に必要な象牙海岸共和国の法律に基づき申請・許認可の取得手続きを行うこと。
- (2) 象牙海岸共和国側は構造躯体の瑕疵部分の補修工事を既存施設の改修工事着工までに完成せさせること。
- (3) 象牙海岸共和国側は、高層棟屋上に設置されている住居ならびに仮設建屋等を日本側が改修工事を実施するために撤去すること。
- (4) ココディ大学病院は本館棟の改修工事に際し、その機能を全面的に停止すること。

## 6. 象牙海岸共和国側負担工事

象牙海岸共和国は本計画が実施された場合以下の事項について象牙海岸共和国側負担工事として、その予算措置と実施を確実に行うこととする。

- 1) 外来棟建設予定地の整備工事
- 2) 救急病棟改修工事
- 3) 本計画実施に必要なインフラストラクチャーの整備
- 4) 移転工事

## 7. 病院運営及び施設・機材の使用状況報告

本計画が実施された場合、ココディ大学病院センターは、改修された施設・設備、配備された医療機材の使用状況、新外来棟の運営状況について、年一回日本側に報告する。

## 8. 調査スケジュール

本調査団は、1994年6月末までにファイナルレポートを象牙海岸共和国に送付する。

## 9. その他

象牙海岸共和国側はドラフトファイナルレポートの協力計画に含まれていなかったバキューム配管工事を強く要請した。調査団は検討後、回答するととした。

日本の無償資金協力資金協力が実施された場合、象牙海岸共和国政府によって講じられるべき措置。

1. プロジェクト用地の確保と整備  
(既存埋設給・排水管ならびに電気配管の盛替、樹木の伐採、除草、整地等)
2. 工事中電力、給水の確保と工事中仮設事務所および資材置き場・加工場用地の提供
3. プロジェクト実施に必要な諸情報の提供
4. 外構工事
  - a. 植栽工事、その他
  - b. 汚水処理施設までの排水管および電気配管・配線と処理施設から排水路までの排水管の整備
5. 基幹工事
  - a. 給 水：外来棟への給水管の引き込み
  - b. 電 力：外来棟への電力引き込み
  - c. 電 話：外来棟増設回線のMDF迄の引き込み
6. 事務用家具及び備品、寝具、厨房用什器備品等の調達
7. 本館棟並びに外来棟以外の施設へ設置される医療機材への各種ユーティリティの整備。
  - a. 日本側より供与される医療機材の設置に必要なスペースの確保と諸工事
  - b. 日本側が設置する電力供給用分電盤（救急病棟）に対する接続工事
8. プロジェクト実施中の既存の寝具、家具什器、医療機材等の移転と保管
9. プロジェクトによって購入された物品の速やかな荷揚げ手続き、免税措置、税関手続き、速やかな国内輸送の保証
10. 認証された契約に基づき機材の調達やサービスにかかわる役務を提供する日本人に対し、作業のための象牙海岸共和国への入国、滞在に必要な便宜を図ること。
11. プロジェクトにかかわる日本人に対し、認証された契約に基づく機材の調達、役務にかかわる関税、国内税その他象牙海岸共和国内で課税される一切の税金を免除すること。

12. 銀行取り決めに基づき、日本の外国為替取扱銀行への業務手数料を支払う。
  - 1) 支払い授權書(A/P)の発行手数料
  - 2) 支払い手数料
13. 日本の無償資金協力に含まれないプロジェクト実施に必要なすべてのコストを負担する。
14. プロジェクト実施に必要な専任のカウンターパート(エンジニア、テクニシャンを含む)を配置する。
15. 認証された契約によって購入された機材を適正かつ効果的に維持、使用する。
16. 認証された契約によって建設、改修された施設を適正かつ効果的に運営、維持管理する。
17. 認証された契約によって建設、改修された施設および購入された機材の運用状況ならびに使用状況を年一回日本側に報告する。

1) 外来棟の建設

鉄筋コンクリート造 2階、一部塔屋 1階  
 延床面積 約 3,400㎡ (付属建屋を含む)

1階 管理事務室、会計、患者案内所、外傷外科、産婦人科、小児科、呼吸器科、放射線科、物理療法室、免疫・血液学検査科診察室、医療スタッフ着替室、医薬品器材庫、維持管理修理室、その他共用スペースなど

2階 口腔外科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、内科、神経内科、眼科、一般・消化器外科、消毒室、その他共用スペースなど

塔屋階 冷房用室外機  
 階段室

付属建屋 家族用便所、消火栓ポンプ室、家族用待合所

外来棟設備

<p>1. 電気設備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 受変電設備</li> <li>② 自家発電設備</li> <li>③ 照明コンセント</li> <li>④ 幹線・動力</li> <li>⑤ 電話設備</li> <li>⑥ 時計設備</li> </ul>	<p>小型の受変電設備キュービクルを単独設置 (315KVA)                  照明及び医療器材用に設置 (100KVA)                  必要箇所に設置                  計画に合わせ設置                  必要な個所の設置                  電池式掛け時計</p>
<p>2. 空調設備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 空調設備</li> <li>② 換気設備</li> </ul>	<p>個別式                  待合室ホール部に天井扇を設置、便所には換気設備を設置する。</p>
<p>3. 給排水設備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 給排水設備</li> <li>② 給湯設備</li> <li>③ 排水通気設備</li> <li>④ 衛生器具設備</li> </ul>	<p>引き込み給水主管より直結給水                  処置室・検査室に個別電気温水器を設置                  建屋内汚水と雑排水を分離する分流方式とする。                  必要箇所に設置</p>
<p>4. 防災設備</p>	<p>屋内消火栓、消火器、感知設備、非常用放送設備、火災報知設備を設置</p>



## (1) 病院本館棟

鉄筋コンクリート造 13階建

延床面積 28,120㎡ (25,271㎡：日本の建築基準法の算定による)

## ① 2階、3階のレイアウト変更

2階外来診療部の移動に伴う中央診療部門の拡充整備

## ② 外部改修

	構成部位	改修内容
外 部 仕 上	屋根	<ul style="list-style-type: none"> <li>低層部屋上 断熱ブロックをはがし、防水を更新する。</li> <li>高層部屋上及び屋根 断熱ブロックをはがし、防水を更新する。</li> <li>高層部屋上増築ヶ所3ヶ所の撤去跡 断熱ブロックをはがし、防水を更新する。</li> </ul>
	外壁	<ul style="list-style-type: none"> <li>タイル欠損部分の補修</li> <li>打ち放しコンクリート部の防水塗装を実施する。</li> <li>鉄筋がぶり厚不足による耐火性能の不足については施工が困難なので実施しない。</li> </ul>
	サッシュ	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部木製建具の補修工事を実施する。</li> <li>南側病室の木製換気用回転窓をアルミ製に改修する。</li> <li>南側病室のスチール製シャッターをアルミ製に改修する。</li> <li>東西妻側のスチール製シャッターをアルミ製オートクワイアに改修する。</li> </ul>
	堅桶	<ul style="list-style-type: none"> <li>病棟バルコニーの雨水排水管を改修する。</li> </ul>
	木製手摺	<ul style="list-style-type: none"> <li>屋上、バルコニー、スロープ、の木製手摺を改修する。</li> </ul>

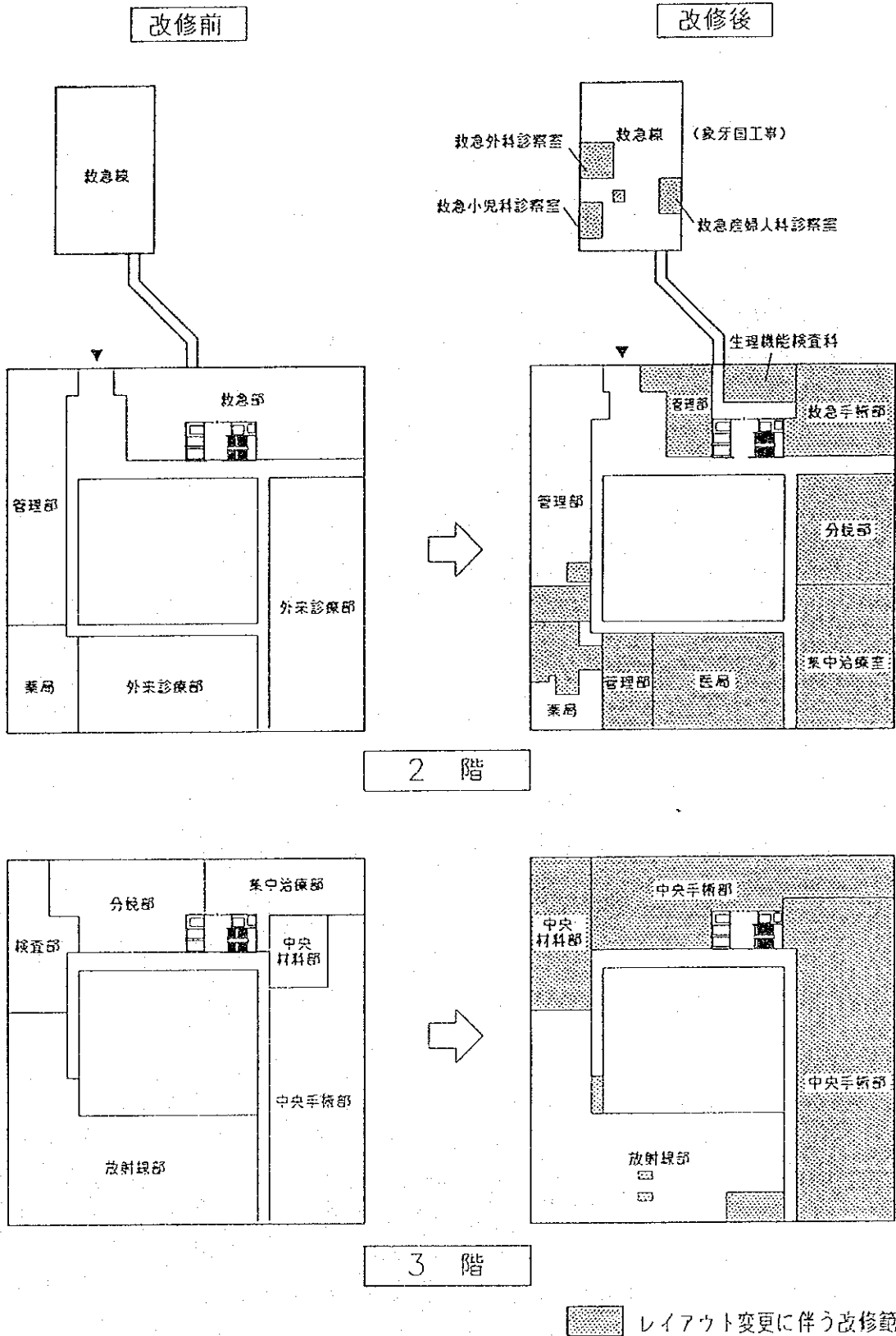
## ③ 内部改修

## 共通事項

改修工事の概要は以下の表のとおりであるが、施設更新及び防災対策に伴う工事は内部改修の共通事項として取り扱う。

	新設/改修部門	既設部門	改修内容
1階	事務所ブロック廊下天井	同 左	ペンキ塗り変え、天井張り替え
	厨 房	同 左	タイル補修、ペンキ塗り変え、天井補修
	ランドリー	同 左	タイル補修、ペンキ塗り変え、天井補修
	カルテ庫	焼却炉跡	内部壁を撤去し、内部一式改修
	受電室	電気室	一部の機器を撤去して改修
	電気室	設備機械室	設備機械とその基礎配管を撤去して改修
	中央監視室	中央監視室	そのまま改装して、監視設備を整備
	加圧庫入り口廊下	中央監視室	改 修
2階	分娩部	外来診療部	移動、増設
	集中治療室	外来診療部	移動、増設
	救急手術ブロック	救急手術ブロック 救急外科	改修、増設 移動、改修
	生理機能検査科	ソナログラフ、キブス室	移動、改修
	薬 局	同左、管理部会議室	増設、改修
	医 局	外来診療部	新設、改修
	管理部増設部分	救急小児科	増設、改修
	管理部会議室	外来診療部	移動、改修
3階	新手術ブロック	分娩部	増設、改修
	既設手術ブロック	同 左	増設、改装、改修
	中央材料部	検査部	移動、増設
	放射線部	同 左	タイル補修、ペンキ塗り変え、天井改修、操作室3室設置
4階	機械室	機械室	既存設備機械の撤去及び防火区画工事、 新設配管・ダクト引き直し
5階 階   12階	病 室	病 室	タイル補修、ペンキ塗り変え、天井補修
	病 室	教授室	同 上
	看護人室	同 左	同 上
	治療室等	同 左	同 上
	便所等のユーティリティ	同 左	同 上
13階	廊 下	同 左	タイル補修、ペンキ塗り変え、天井張り替え
	教会・礼拝所	教会・カフェテラス	ペンキ塗り変え、天井張り替え
階	エレベーター機械室	同 左	防火区画工事（壁の隙間埋め、扉が別の区画）

本館棟 2階、3階  
改修前後ゾーニング図



- (2) 救急棟  
 コンクリートブロック造 平屋建て  
 延床面積 1,297㎡ (連絡通路含む)  
 共通事項  
 1) ナースコール改修工事  
 2) 酸素ガス等改修工事  
 3) 火災報知設備の整備  
 4) 電話設備 (通信ケーブルの盛り換え)

(3) 基幹設備及び本館棟設備の改修、更新

基幹設備 :

設備項目	改修・更新内容
1. 基幹設備 ① 受変電設備	・現在の改修計画に合わせ全面的な改修・更新。 受電容量を越えない様計画する。 (800KVA×3台)
② 自家発電機設備	・改修計画に合わせ全面的な改修・更新。 ・別棟として計画(500KVA×2基)
③ 給水施設	・ポンプ、圧力タンク、配管等、給水装置全般に渉る改善・更新。 受水槽については、再利用。
④ 汚水処理設備	・全面的な改修。 メンテナンスの容易なシステムとする。
⑤ 廃棄物処理設備	・一般廃棄物の処理は市に収集依頼。 汚物焼却炉を設置する。

本館棟設備 :

設備項目	改修・更新内容
1. 電気設備 ① 照明・コンセント設備	・改修計画に合わせ全面的な改修・更新。
② 分盤・配電盤設備 (配管・配線含む)	・改修計画に合わせ全面的な改修・更新。
電話設備	・改修計画に合わせ全面的な改修・更新。 ・PBX 及びPBX までの回線を除くシステムの改修・更新。
③ 時計設備	・保守の簡単な電池式の掛時計を個別に設置。
④ 避雷針設備	・突針、導体、接地設備の更新。
⑤ ナースコール設備	・改修計画に合わせ更新。
2. 空調換気設備 ① 空調設備	・改修計画に合わせ全面的な改善。 ・故障時のリスク分散を考え、ブロック毎の個別方式とする。 また、低層棟(2F/3F)の改修で撤去された1700の高層棟への再利用を図る。
② 換気設備	・改修計画に合わせ更新。

設備項目	改修・更新内容
3. 給排水衛生設備 ① 給水設備 ② 給湯設備 ③ 排水通気設備 ④ 衛生器具設備 ⑤ ブタンガス設備 ⑥ ランドリー設備 ⑦ 厨房設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改修計画に合わせて全面的な更新。</li> <li>・改修計画に合わせて全面的な更新。 電気による個別給湯方式とする。</li> <li>・改修計画に合わせて全面的な更新。 建屋内污水管と一般排水管は完全に分離し、配管の詰まりを防止する。</li> <li>・改修計画に合わせて全面的な更新。</li> <li>・改修計画に合わせて全面的な更新。 防災の視点からブタンガスの利用は厨房、ランドリーに限定する。</li> <li>・一部設備の更新。</li> <li>・一部設備の更新。</li> </ul>
4. エレベーター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エレベーターの改修を除く7台のエレベーターの更新。 (AP, AV, AC, AU, AM, F1, F2)</li> <li>・防災対策上、2台を非常用エレベーターとして計画。</li> </ul>
5. 防災設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災対策に合わせ、防災設備の整備。 { 屋内消火栓、消火器、感知器設備、 非常用放送設備、消防隊専用栓、火災報知設備 }</li> </ul>
6. 中央監視設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央防災盤の機能（警報監視）を主としたものに更新。</li> </ul>
7. 医療ガス配管設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改修計画に合わせた改修更新。 (分娩室、集中治療室、回復室、一部病室に酸素。 手術部は酸素、笑気。)</li> </ul>

## ココディ大学病院センター拡充計画基本設計の防災対策

現施設は1974年7月11日、法令第74-322号で定められた「高層建築物の火災及びそれに伴うパニックに関する安全規則」以前の建築物である事を踏まえ、現在の危険な状況の改善を出来る範囲の中で行い、安全性の向上を図る事を基本方針とする。

対象は23年前に建設された既存施設である事から改修にあたり、物理的に困難を伴うもの、高度なメンテナンスを要するもの、費用が高むものは極力避ける事とし、安全対策上以下の基本事項に重点を置き計画を進めるものとする。

1. 内外装の不燃化
2. 防火区画の設定
3. 防煙区画の設定
4. 非常用エレベーターの設置
5. 避難経路の確保
6. 屋内消火栓設備
7. 消火器の設置
8. 火災感知警報設備
9. 非常用放送設備
10. 消防隊専用栓設備
11. 中央防災監視盤設備

防火対策上の重要なアイテムは「火災予防と感知・通報」「延焼防止」「避難計画」「消防対策(消火・救助を考えて)」の4つのファクターに集約される。上記の基本方針に従い、この4つのファクターにて整理すると別紙の表の通りとなる。

この規模(面積、階数)の病院には別紙の表に示した対策に加え以下の設備が必要となる。それらの設備はメンテナンスに多大な費用がかかりまた、一部の設備はメンテナンスが出来なかった場合、誤作動によるパニックを発生させる可能性があるため今回の計画から除外する。

## 本計画から除外する項目

1. 本館棟
  - 1) スプリンクラー設備
  - 2) 病室、診察室出入口等の防煙区画上の不燃建具の設置
  - 3) 機械排煙設備(自然排煙が不可能で100㎡以下毎に防煙区画、防火区画出来ない室、及び自然排煙が取れない廊下)
2. 外来棟
  - 1) スプリンクラー設備
  - 2) 避難経路に面する各部屋の出入口不燃建具の設置

**ココデイ大学病院センター拡充計画基本設計調査  
防災対策**

項目	本館棟	外来棟
<b>火災予防と感知・通報</b>		
1 出火予防 ・内装不燃化	・壁、天井の不燃化 ・カーテン等の防災処置	・壁、天井の不燃化 ・カーテン等の防災処置
・可燃物規制（熱源管理）	・自家発電機室を別棟とする。	・なし
・避雷設備	・改修する。	・設置する
2 感知・通報 ・防災センターと各種設備	・防災センターに中央警報盤を設置する。 ・押しボタン式火災報知設備 ・感知器の設置（通路、廊下、厨房）	・本館棟防災センターに監視盤を設置する。 ・押しボタン式火災報知設備
3 類焼防止 ・防火構造	・耐火構造	・耐火構造
<b>延焼防止</b>		
1 初期消火 ・消火設備	・屋内消火栓、消防隊専用栓および消火器の設置	・屋内消火栓、消火器の設置
2 拡大防止-防火区画		
・階別区画	・階段室を区画する。（中央の階段は機能上単独で区画できないので、エレベーターと一緒に小扉付き防火シャッターで区画する。 ・上下階の外壁で耐火区画が90cm以上取れない箇所の改修をする。	・気候風土を考慮して通風、採光を優先し、1階、2階をつなぐ吹き抜けを採用している。そのため1階、2階の階段別区画はしない。
・面積区画	・高層階は各フロア毎に自動閉鎖式防火戸にて区画する。（約400㎡） ・低層階は各部門毎に区画する事を原則とする。	・2階建てで規模が小さいので区画はしない。
・竪穴区画	・区画する。	・区画する。
・異種用途区画	・部門毎に区画する事を原則とする。	
・区画の開口部	・区画する。	・区画する。
・区画の貫通部	・区画する。	・区画する。
<b>避難計画</b>		
1 煙制御		
・防煙区画	・天井裏を区画し、垂れ壁を設ける。	・天井裏を区画し、垂れ壁を設ける。
・排煙設備	・自然排煙を原則とし、自然排煙が取れない室は内装仕上げを不燃化して約100㎡毎に防煙区画、防火区画を行う。	・自然排煙を原則とし、自然排煙が取れない室は、内装仕上げを不燃化して約100㎡毎に防煙区画、防火区画を行う。
2 避難経路の確保		
・安全区画・2方向避難	・確保する。	・確保する。
・避難階段	・区画する。	・区画する。
・屋外への出口	・確保する。	・確保する。
・誘導設備	・誘導灯を設置する。	・誘導灯を設置する。
<b>消防対策(消火・救助を考慮して)</b>		
1 消防対策		
・非常用エレベーターの設置	・更新するエレベーター2台を非常用とする。	・必要なし
・非常用進入口	・対応可能。高層部はバルコニーあり。	・必要なし
2 耐火性能の確保	・コルテックス鉄骨の鉄筋ぶり厚不足については大掛かりな工事となるため対処できない。 コンクリート中性化防止のため、外壁の表面処理を行う。	・確保する

主要機材リスト

アネックス5

(1) 内科	
外来診療機材	: 大腸内視鏡 2台 内視鏡用光源 2台 その他
(2) 生理機能検査科	
外来診療機材	: スパイロメーター 1台 呼気ガスモニター 1台 血液ガス分析装置 1台 その他
(3) 脳神経内科	
病棟診療機材	: 脳波計 1台
外来診療機材	: 脳波計 1台 筋電計 1台 その他
(4) 泌尿器科	
外来診療機材	: 膀胱・尿道鏡、大人用 1台 膀胱・尿道鏡、小児用 1台 経尿道的切除鏡大人用 1台 内視鏡用電気メス 1台 その他
(5) 産婦人科	
外来診療機材	: 婦人科検診台 6台 子宮頸管びらん治療器 1台 コルポスコープ 1台
中央診療部	: 分娩監視装置 1台
分娩部	: 新生児蘇生台 2台 分娩台 7台
手術部	: 帝王切開手術セット 2式 人工妊娠中絶手術セット 1式 腹腔鏡 1式 電気メス 1式
蘇生	: 保育器 1台 光線治療器 1台
病棟診療機材	: 移動式無影灯 1台 その他
(6) 小児科	
病棟診療機材	: 保育器 4台 光線治療器 4台 パルスオキシメーター 1台 その他



(7) 眼科

外来診療機材	:	スリットランプ	3台
		角膜曲率計	1台
		検眼レンズセット	3台
		視野計、ゴールドマン	1台
		リフラクトメーター	1台
中央診療部	:	手術台、眼科用	1台
手術部		手術無影灯	1台
		麻酔器	1台
		白内障手術セット	3式
		緑内障手術セット	1式
		その他	

(8) 耳鼻咽喉科

外来診療機材	:	顕微鏡、外来検査用	2台
		聴力検査装置	1台
		インピーダンスメーター	1台
		耳鼻科診療ユニット	4台
中央診療部	:	手術台、耳鼻咽喉科用	1台
手術部		電気メス	1台
		麻酔器	1台
		顕微鏡、手術用	1台
		鼓膜形成手術セット	2式
		無影灯	1式
		その他	

(9) 呼吸器科

外来診療機材	:	気管支内視鏡、大人用	2台
		気管支内視鏡、小児用	2台
		気管支内視鏡、処置用	2台
		光源装置	2台
病棟診療機材	:	処置具セット	2式
		その他	

(10) 口腔外科

中央診療機材	:	鼻用手術セット	1式
手術部		下顎骨矢状切断セット	1式
		顎骨手術インプラントセット	1式
		人工呼吸器	1式
		術中監視モニター	1台
		麻酔器	1台
		電気メス	1台
		手術用顕微鏡	1台
		手術台	1台
		無影灯	1台
外来診療機材	:	デンタルユニット	3台
		パノラマX線装置	1台
		その他	

(11) 外傷・整形外科			
病棟診療機材	:	整形外科用ベット	10台
		その他	
(12) 手術部			
中央診療部	:	前立腺手術セット	3式
手術室		胃切除手術セット	3式
		外科手術セット	2式
		腎臓手術セット	1式
		電気メス	4台
		無影灯	5台
麻酔	:	麻酔器	5台
		人工呼吸器	2台
		患者監視装置	5台
		移動式X線装置	1台
中央材料滅菌	:	乾熱滅菌器	2台
		高圧蒸気滅菌器	4台
		超音波洗浄装置	1台
		その他	
(13) ICU (集中治療室)			
中央診療部	:	人工呼吸器、小児用	1台
		人工呼吸器	3台
		患者監視装置	8台
		セントラルモニター	1台
		その他	
(14) 放射線科			
中央診療部	:	遠隔操作式X線装置	1台
		移動式X線装置	1台
		自動現像器	1台
外来診療機材	:	単純撮影X線装置	1台
		自動現像器	1台
		超音波診断装置	1台
		その他	
(15) 小児科救急			
救急診療部	:	吸引器	2台
		パルスオキシメーター	1台
		その他	
(16) 免疫・血液学検査科			
臨床検査用機材	:	冷凍庫、-40°C	2台
		電気泳動装置	3台
		デンストメーター	2台
		分光光度計	2台
		酵素抗体免疫測定器	1台
		プレートインキュベーター	1台
		ドラフトチャンバー	1台
		その他	

- (17) 寄生虫学検査科  
臨床検査用機材： 顕微鏡、蛍光 1台  
CO<sub>2</sub> インキュベーター 1台  
ドラフトチャンバー 1台  
その他
- (18) 細菌学検査科  
臨床検査用機材： 超低温冷凍庫、-80°C 1台  
CO<sub>2</sub> インキュベーター 1台  
超高速遠心器 1台  
その他
- (19) 細胞学検査科  
臨床検査用機材： 顕微鏡、写真撮影用 1台  
その他
- (20) 生化学検査科  
臨床検査用機材： 電解質分析装置 1台  
クロライドメーター 1台  
自動分析装置 1台  
濃度計 1台  
その他
- (21) 病理解剖学検査科  
臨床検査用機材： 自動包埋装置 1台  
クライオトーム 1台  
その他
- (22) 物理療法室  
外来診療機材： オーバーベットフレーム 1台  
脊椎牽引装置 1台  
その他
- (23) 薬局  
中央診療部： 蒸留器 1台  
その他
- (24) 火傷センター  
火傷用機材： 植皮・火傷手術セット 1式  
手の外科手術セット 1式  
人工呼吸器 2台  
人工呼吸器、小児用 1台  
術中監視装置 1台  
患者監視装置 4台  
麻酔器 1台  
手術台 1台  
その他
- (25) 運営維持管理部  
運営維持管理： コンピューターセット 1台
- (26) 病棟共通機材  
病棟診療機材： 診療器具セット 16台

(27) 外来共通機材			
外来診療機材	:	診察台	28台
		診察灯	29台
		その他	
(28) 維持管理部			
運営維持管理	:	メンテナンス工具セット	1式
		作業室用工具セット	1式
(29) 産婦人科救急			
救急診療用機材	:	麻酔器	1台
		手術台	1台
		帝王切開手術セット	3式
		無影灯	1台
		その他	
(30) 外科救急			
救急診療用機材	:	電気メス	2台
手術室用機材	:	手術台	2台
		麻酔器	2台
		患者監視装置	2台
外来診療機材	:	移動シャワー用台車	1台
		その他	

(2) 報告書説明調査

1) ミニッツ (写)

PROCES-VERBAL DE REUNION

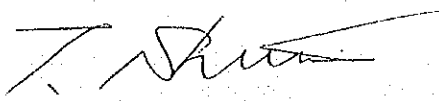
Objet : Réunion de présentation de l'avant-projet de rapport  
ETUDE DU PLAN DE BASE DU PROJET DE REHABILITATION ET DE  
RENFORCEMENT DU CHU DE COCODY EN REPUBLIQUE DE COTE D'IVOIRE

Date : 29 avril 1994

L'Agence Japonaise de Coopération Internationale (JICA) a envoyé une mission d'étude du plan de base du projet ci-dessus référencé en République de Côte d'Ivoire du 13 décembre 1993 au 14 janvier 1994 pour en discuter les termes avec les autorités compétentes et procéder à l'expertise du CHU et du site. Cette mission a été suivie d'une analyse technique des résultats des investigations sur place au terme de laquelle l'avant-projet du rapport d'étude a été préparé.

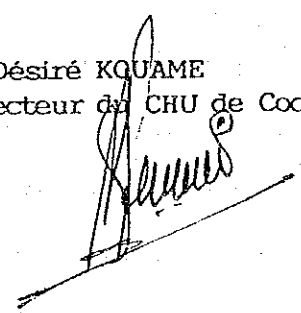
La JICA a envoyé une autre mission en Côte d'Ivoire pour présenter et discuter l'avant-projet de rapport avec les autorités ivoiriennes du 14 au 30 avril 1994 dirigée par Docteur Takeki SHIINA, Bureau de la Coopération Médicale Internationale du Centre Médical International, sous la tutelle du Ministère de la Santé Publique du Japon.

Au terme des discussions les points essentiels, mentionnés ci-après, ont été retenus.

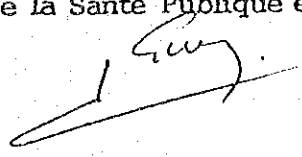


Dr. Takeki SHIINA  
Chef de la Mission JICA

M. Désiré KQUAME  
Directeur du CHU de Cocody



Pr. Maurice KAKOU GUIKAHUE  
Ministre de la Santé Publique et des Affaires Sociales



1. Contenu du rapport

Après avoir eu connaissance de son contenu, la partie ivoirienne, sur les points essentiels, accepte le rapport du plan de base du projet présenté par la mission.

2. Organe de réalisation

La responsabilité du projet est confiée au Ministère de la Santé Publique et des Affaires Sociales; sa réalisation est assurée par le Centre Hospitalier Universitaire de Cocody. En cas de mise en œuvre du projet, l'exploitation, l'entretien et la gestion des bâtiments, des installations et des équipements, réaménagés ou fournis, seront confiés au CHU de Cocody sous la tutelle du Ministère.

3. Système de coopération financière à titre de don du Japon

- (1) La partie ivoirienne a bien compris le système de coopération financière à titre de don du Japon tel que le lui a présenté la mission.
- (2) En cas de réalisation du projet dans le cadre de la coopération financière à titre de don du Japon, le Gouvernement de la République de Côte d'Ivoire prendra toutes les mesures nécessaires pour faciliter son déroulement et son exécution complète. Ces mesures sont indiquées en annexe I.

4. Requête définitive de la partie ivoirienne

Suite aux discussions avec la partie Japonaise, les points suivants constituent la requête finale du Gouvernement ivoirien:

- 1) Construction du bloc des consultations externes (voir annexe II)
- 2) Réhabilitation et rénovations (voir annexe III)
- 3) Sécurité incendie (voir annexe IV)
- 4) Renouvellement et fourniture de matériel (voir annexe V)

5. Conditions indispensables pour l'exécution du Projet

- 1) La partie ivoirienne se chargera d'exécuter toutes les obligations réglementaires: demandes, autorisations, procédures requises.
- 2) La partie ivoirienne terminera tous les travaux requis pour réparer tous les défauts du corps principal du bâtiment et achever toutes les réfections nécessaires.
- 3) La partie ivoirienne se chargera d'évacuer tous les bâtiments provisoires du 13ème étage pour permettre à la partie japonaise d'exécuter les travaux de réhabilitation.
- 4) Le CHU de Cocody s'engage à interrompre les fonctions hospitalières des bâtiments principaux afin que la partie japonaise entreprenne les travaux de réhabilitation.

6. Travaux à la charge de la Côte d'Ivoire

La partie ivoirienne devra prendre toutes les dispositions budgétaires nécessaires à la réalisation des travaux ci-après:

- 1) Préparation du site prévu pour la construction du bloc des consultations externes,
- 2) Rénovation du service des urgences
- 3) Aménagement des infrastructures nécessaires à la réalisation du projet
- 4) Déménagements et transferts

7. Plan de maintenance du matériel

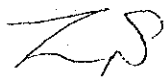
Après la réalisation du projet, le CHU de Cocody est tenu de soumettre au gouvernement japonais une fois par an un rapport explicite de l'utilisation des équipements médicaux, et de leur gestion.

8. Programme du rapport d'étude

La mission japonaise s'engage à faire parvenir le rapport final de l'étude à la partie ivoirienne pour la fin du mois de juin 1994.

9. Autre

La partie ivoirienne a fortement rappelé la demande des travaux de réhabilitation du circuit du vide médical qui n'avait pas été incluse dans l'avant Projet du rapport final. La partie japonaise donnera la réponse après l'étude.



Mesures devant être prises par la République de Côte d'Ivoire en cas de mise en œuvre du projet :

1. Assurer et préparer le terrain et les travaux de construction(enlèvement et remplacement des canalisations d'eau enterrées, des canalisations d'évacuation des eaux usées et en plus, aménagement de canalisations d'électricité, abattage des arbres, désherbage, nivellement, etc...).
2. Prévoir les alimentations d'eau et d'électricité. Offrir un bureau provisoire pour les travaux et préparer le dépôt de matériaux.
3. Fournir toutes les informations nécessaires à la réalisation du projet.
4. Travaux des fossés extérieurs:
  - a) Travaux d'implantation d'arbres.
  - b) Evacuation des eaux usées par une installation de tuyaux; disponibilité d'électricité; Aménagement des tuyaux d'épuration et des tuyaux des eaux usées.
5. Travaux sur les lignes principales:
  - a) Alimentation en eau : Installation de canalisation d'eaux jusqu'au nouveau bâtiment de consultations externes.
  - b) Electricité : mise sous tension du nouveau bâtiment.
  - c) Téléphone : installation de lignes téléphoniques jusqu'au répartiteur du nouveau bâtiment.
6. Approvisionnement en mobilier et équipements de bureaux et lits, etc...
7. Préparation des facilités nécessaires aux installations et équipements médicaux en de hors des bâtiments principaux et du bâtiment de consultations externes.
  - a) Préparer l'endroit nécessaire pour le stockage des équipements médicaux offerts par le Japon.
  - b) Apprêter l'électricité jusqu'au distributeur du bâtiment d'urgence(le distributeur sera réalisé par la partie japonaise).
8. Conservation du mobilier, des équipements, des lits etc... en dehors des bâtiment pour permettre leur rénovation.
9. Assurer le déchargement et le dédouanement rapides aux ports de débarquement et le transport à l'intérieur du pays des produits achetés dans le cadre du projet.
10. Accorder aux ressortissants japonais dont les services seront nécessaires les facilités requises pour leur arrivée et leur séjour en Côte d'Ivoire afin qu'ils puissent s'acquitter de tous les impôts conformément au contrat certifié par le Gouvernement Japonais.



11. Exonérer les ressortissants japonais travaillant sur le projet de tous les impôts et taxes, droits de douane et autres taxes intérieures applicables aux prestations de service, à l'approvisionnement du matériel conformément au contrat certifié par le Gouvernement Japonais.
12. Prendre en charge les frais de commissions de la banque de change japonaise pour les services consécutifs aux arrangements bancaires:
  - a) Commission pour émission de l'autorisation de paiement (A/P)
  - b) Frais de virement
13. Supporter tous les frais afférents à l'exécution du projet et non couverts par le don.
14. Désigner des homologues ivoiriens(ingénieurs, techniciens etc...) qui doivent travailler sur le projet.
15. Assurer l'exploitation efficace et la maintenance adéquate du matériel acheté dans le cadre des contrats qui auront été ratifiés.
16. Assurer une exploitation efficace et une gestion adéquate des installations construites ou rénovées dans le cadre des contrats ratifiés.
17. Soumettre une fois par an au Gouvernement du Japon un compte-rendu de l'état d'utilisation et de fonctionnement du matériel acheté ainsi que des bâtiments et installations construits ou rénovés dans le cadre des contrats ratifiés.

## Travaux de construction du bloc des consultations externes

## (1) Bloc des consultations externes

Bâtiment en béton armé construit sur deux niveaux.

Superficie au sol 3 400m<sup>2</sup> Approx. (y compris les parties annexes)

1er niveau Bureaux de gestion, comptabilité, accueil patients, traumatologie, gynécologie, pédiatrie, pneumologie, radiologie, kinésithérapie, consultation d'immuno-hématologie, vestiaires du personnel médical, dépôt de médicaments et équipements, bureau de maintenance, autres( couloirs, escaliers, etc...).

2e niveau Stomatologie, ORL, urologie, médecine interne, neurologie, ophtalmologie, Chirurgie générale et digestive, Stérilisation, autres( couloirs, escaliers, etc...).

Toit Partie extérieure des climatiseurs, Cage d'escalier

Annexes Salle d'attente et toilettes familles, pompes à incendie

## Installations et équipements du Bâtiment de consultations externes

1. Installations électriques	
1) Station de réception d'électricité	Boites de transformateur(315KVA)
2) Groupe électrogène	Equipements nécessaires pour éclairage et équipements médicaux
3) Ampoules d'éclairage, Prises	Aux endroits nécessaires
4) Lignes principales à haute tension	Aux endroits nécessaires
5) Installations téléphoniques	Aux endroits nécessaires
6) Horloges murales	Horloges électriques

TNP





<p>2. Climatisation</p> <p>1) Climatisateur</p> <p>2) Ventilateur</p>	<p>Individuel</p> <p>Ventilateur style plafond dans la salle d'attente. Appareil de ventilation dans les toilettes.</p>
<p>3. Alimentation et évacuation d'eaux</p> <p>1) Installation pour alimentaion et évacuation</p> <p>2) Installation de fourniture d'eau</p> <p>3) Evacuation selective des eaux usées</p> <p>4) Equipements sanitaires</p>	<p>Connexion immediate sur la ligne d'alimentation</p> <p>Salle de traitement installation de chauffe-eau individuel</p> <p>Installation qui permet de séparer les eaux usées intérieures des autres eaux usées.</p> <p>Installation aux endroits nécessaires.</p>
<p>4. Installation du système sécurité</p>	<p>Extincteur intérieur, Extincteur, Détecteur, Haut-parleur d'urgence, installation d'alarme d'incendie</p>

TS

*[Signature]*

*[Signature]*

## Réhabilitations et rénovations

## (1) Bâtiment principal(hospitalisations)

Bâtiment en béton armé de 13 niveaux

Superficie au sol de 28.120 m<sup>2</sup> (25 271 m<sup>2</sup> selon le calcul effectué à partir des normes de construction du Japon)

Modification des 2e et 3e niveaux

Zones modifiées en fonction des transferts des services de consultations externes du 2e niveau.

## Réhabilitations extérieures

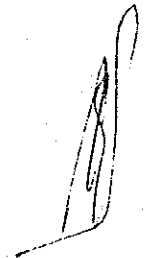
Partie	Réhabilitations
Toiture	<ul style="list-style-type: none"> <li>Retrait des plaques d'isolation thermique de la terrasse de la partie basse du bâtiment, et réparation complète de l'étanchéité</li> <li>Retrait des plaques d'isolation thermique de la terrasse et de la toiture de la partie haute du bâtiment et réparation complète de l'étanchéité</li> <li>Enlèvement des trois parties ajoutées sur le toit de la partie haute</li> <li>Retrait des plaques d'isolation thermique et réparation complète de l'étanchéité</li> </ul>
Murs extérieurs	<ul style="list-style-type: none"> <li>Complément de carreaux pour les revêtements décollés</li> <li>Peinture epoxy sur les parties en béton exposé, peinture au pistolet et exécution de l'étanchéité</li> <li>Les travaux concernant le manque de résistance ignifuge du fait du faible enrobage des armatures ne seront pas réalisés car difficiles.</li> </ul>
Encadrements	<ul style="list-style-type: none"> <li>Exécution des travaux de réfection des cadre en bois</li> <li>Remplacement par des encadrements en aluminium sur les balcons sud</li> <li>Remplacement des encadrements en bois des fenêtres pivotantes de ventilation sud par des encadrements en aluminium</li> <li>Remplacement des jalousies en acier des fenêtres sud par des jalousies en aluminium</li> <li>Remplacement des jalousies en acier du côté est et ouest par des marquises en aluminium</li> </ul>
Gouttières	<ul style="list-style-type: none"> <li>Réparation des évacuations d'eaux de pluies (drains) des balcons des chambres d'hospitalisation</li> </ul>
Escalier extérieur	<ul style="list-style-type: none"> <li>Réparation des endroits où des armatures en fer sont à nu sur les murs et les dessous de marche</li> </ul>
Balustrades en bois	<ul style="list-style-type: none"> <li>Réparation des balustrades et des mains courantes des terrasses, balcons et rampes, en bois</li> </ul>

## Réparations intérieures

Les travaux de réparation de l'intérieur des bâtiments sont indiqués au tableau ci-après. Les travaux qui accompagnent les nouvelles installations et la mise en place des mesures de sécurité incendie seront communs à toutes les parties des bâtiments.

Construction/réhabilitation	Service actuel	Détail
Premier niveau		
Bureau et plafond du couloir entre les blocs	idem	Peinture, faux-plafonds
Cuisine	idem	Réparation des carrelages, peinture, réparation du plafond
Buanderie	idem	Réparation des carrelages, peinture, réparation du plafond
Stock des fiches médicales	Sur l'ancien incinérateur	Abattage des cloisons intérieures, réfection intérieure
Salle des transformateurs	Salle des armoires électriques	Enlèvement d'une partie des machines et rénovation
Salle des armoires électriques	Salle des machines	Enlèvement des principales canalisations et des machines, rénovation
Salle de surveillance centrale	Salle de surveillance centrale	Réhabilitation sans modifications, aménagement du système de contrôle
Couloir d'entrée pour le stockage des fiches médicales	Salle de surveillance centrale	Rénovation
Deuxième niveau		
Salle d'accouchement	Consultations externes	Transfert, agrandissement
Salle de soins intensifs	Consultations externes	Transfert, agrandissement
Bloc urgences chirurgicales	Bloc urgences chirurgicales	Réhabilitation, agrandissement
Labo. d'explorations fonctionnelles	Aide sociale, immobilisation	Transfert, rénovation
Pharmacie	idem, salle réunion gestion	Agrandissement, rénovation
Partie agrandie du sce gestion	Urgences pédiatrie	agrandissement, rénovation
Salle de réunion du sce gestion	Consultations externes	Transfert, rénovation
Troisième niveau		
Bloc chirurgie	Salle d'accouchement	Agrandissement, rénovation
Bloc chirurgie actuel	idem	Agrandissement, rénovation, réhabilitation
Stérilisation centrale	Laboratoire	Transfert, agrandissement
Radiologie	idem	Réparation du carrelage, peinture, réparation du plafond, aménagement de trois salles de manipulation
Quatrième niveau		
Salle des machines	Salle des machines	Enlèvement des machines actuelles, travaux de découpage en zone de sécurité, acheminement des conduites et tuyauteries
Cinquième au douzième niveaux		
Salle d'hospitalisation	idem	Réparation des carrelages, peinture, réparation du plafond
Salle d'hospitalisation	salle des professeurs	idem
Salle des infirmiers	idem	idem
Salle de soins	idem	idem
Toilettes et autres	idem	idem
Couloir	idem	Réparation des carrelages, peinture, faux-plafond
Treizième niveau		
Chapelle	idem	Peinture, faux-plafond
Cafétéria	idem	Peinture, faux-plafond
section des machines d'ascenseur	idem	Travaux de division en zone de sécurité incendie (fermeture des lézardes des murs, division lucarnes)

ZS

(2) Service des urgences

Construction en parpaings sur un seul niveau

Superficie au sol de 1 297 m<sup>2</sup> (y compris le couloir de passage)

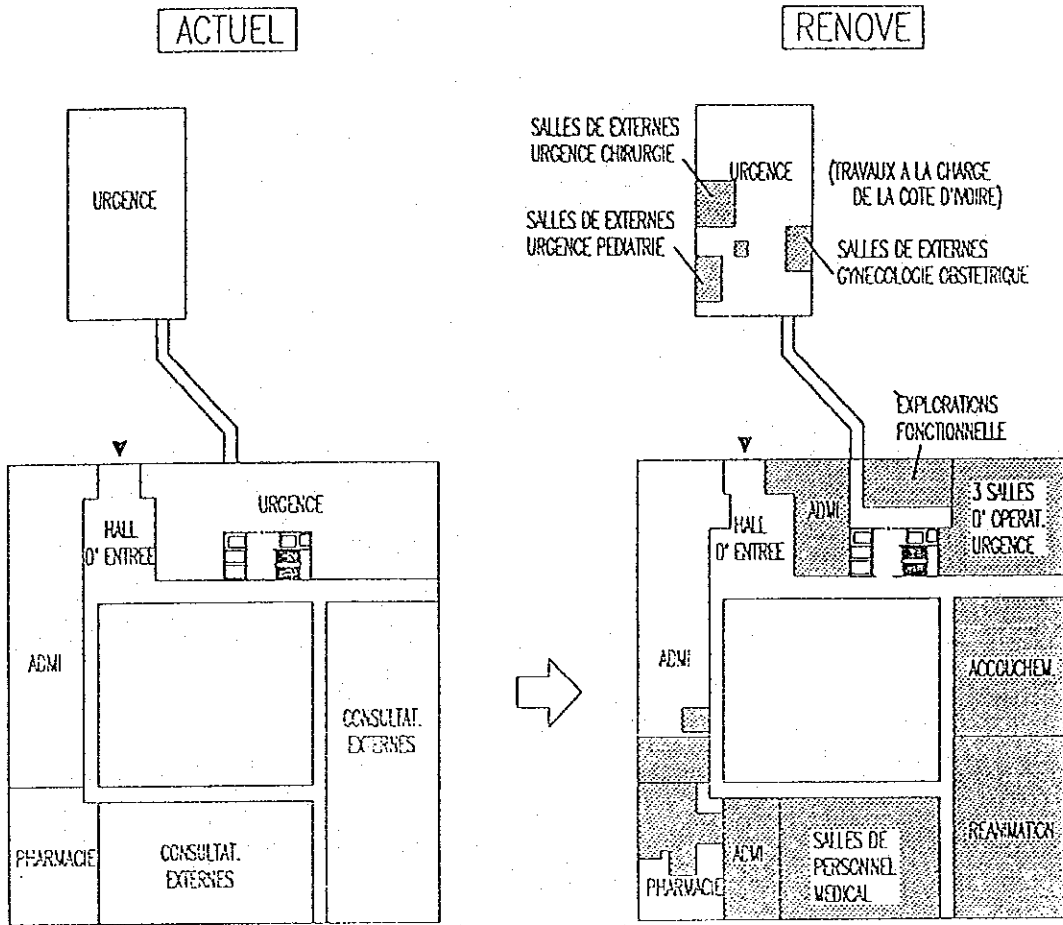
Travaux en commun

- 1) Système d'appel des infirmiers
- 2) Travaux de canalisation des gaz d'oxygene.
- 3) Aménagement des dispositifs d'alarme incendie
- 4) Téléphone (Changement des câbles de télécom)

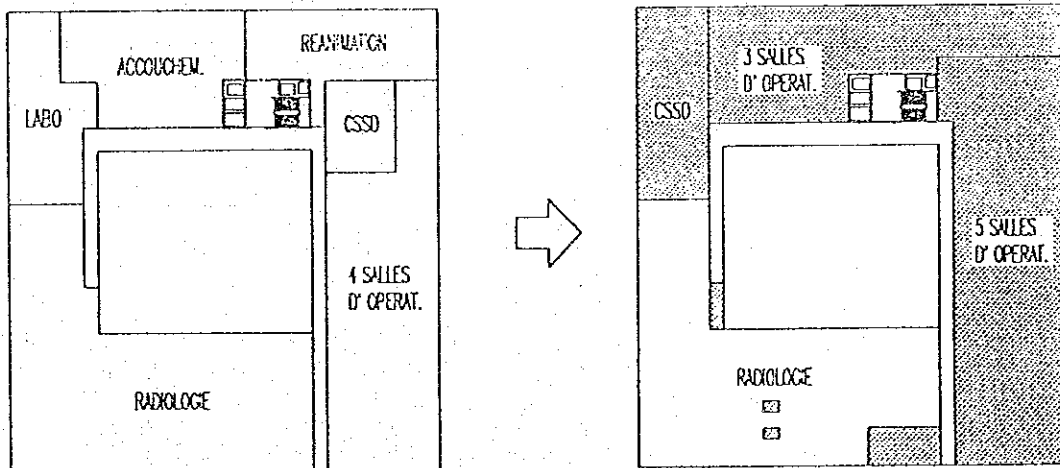
T.S



Découpage actuel et après rénovation  
des niveaux 2 et 3 du bâtiment principal



NIVEAU 2



NIVEAU 3

TRAVAUX AMENAGES PARTIELLEMENTS

LD

*[Handwritten signature]*

(3) Réhabilitation et renouvellement des Installations techniques de base et du bâtiment principal

Installations de base	Réhabilitation, renouvellement
a. Salle des transformateurs	<ul style="list-style-type: none"> <li>Réhabilitation et renouvellement de l'ensemble en fonction du plan de rénovation. Planification de transformateurs qui ne dépassent pas la capacité électrique (800 KVA x 3)</li> </ul>
b. Groupes électrogènes	<ul style="list-style-type: none"> <li>Rénovation et remplacement de l'ensemble en fonction du plan</li> <li>Planifié dans un bâtiment à part (500 KVA x 2)</li> </ul>
c. Alimentation en eau	<ul style="list-style-type: none"> <li>Réhabilitation et remplacement des pompes, réservoirs sous pression, tuyauteries, etc.</li> <li>Les réservoirs d'eau seront réutilisés.</li> </ul>
d. Traitement des eaux usées	<ul style="list-style-type: none"> <li>Réhabilitation et renouvellement de l'ensemble nécessaires</li> <li>Système simple de maintenance facile</li> </ul>
e. Traitement des déchets	<ul style="list-style-type: none"> <li>Les déchets ordinaires seront enlevés et traités par la ville</li> <li>On prévoit un incinérateur de déchets polluants.</li> </ul>

Installations du bâtiment principal	Réhabilitations, renouvellement
<p>1. Installations électriques</p> <p>a. Eclairages, prises</p> <p>b. Tableau de dérivation et de distribution (canalisation et câblages inclus)</p> <p>c. Téléphone</p> <p>d. Horloges</p> <p>e. Paratonnerre</p> <p>f. Appel des infirmiers</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Réhabilitation et renouvellement en fonction du plan de rénovation</li> <li>Réhabilitation et renouvellement en fonction du plan de rénovation</li> <li>Réhabilitation et renouvellement en fonction du plan de rénovation</li> <li>Réhabilitation et renouvellement du PBX et des câbles jusqu'au PBX</li> <li>Horloges séparées murales à pile</li> <li>Renouvellement (conducteur, masse, pointe de choc)</li> <li>Renouvellement en fonction du plan de rénovation</li> </ul>
<p>2. Climatisation</p> <p>a. Climatiseurs</p> <p>b. Ventilateurs</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Renouvellement de l'ensemble en fonction du plan de rénovation</li> <li>Adoption de systèmes séparés du point de vue de la répartition des risques de pannes, système individuel par bloc</li> <li>Les climatiseurs retirés de la partie basse (2e/3e niveau) seront réutilisés dans la partie haute</li> <li>Renouvellement en fonction du plan de rénovation</li> </ul>
<p>3. Installations sanitaires</p> <p>a. Eau potable</p> <p>b. Distribution d'eau chaude</p> <p>c. Evacuation eaux usées</p> <p>d. Appareils sanitaires</p> <p>e. Gaz butane</p> <p>f. Installations de buanderie</p> <p>g. Installations des cuisines</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Renouvellement de l'ensemble en fonction du plan de rénovation</li> <li>Renouvellement de l'ensemble en fonction du plan de rénovation</li> <li>Adoption d'un système de chauffe-eau individuels électriques</li> <li>Renouvellement de l'ensemble en fonction du plan de rénovation</li> <li>Les canalisations d'eaux usées seront complètement séparées des autres canalisations d'écoulement, et les dispositions seront prises pour que les canalisations ne se bouchent pas. Les deux canalisations seront séparées de l'intérieur à l'extérieur.</li> <li>Renouvellement de l'ensemble en fonction du plan de rénovation</li> <li>Renouvellement de l'ensemble en fonction du plan de rénovation</li> <li>L'utilisation du gaz butane sera limité à la cuisine et la buanderie pour des questions de contrôle de sécurité</li> <li>Renouvellement des appareils de base</li> <li>Renouvellement des appareils de base</li> </ul>
<p>4. Ascenseurs</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>En dehors du monte-charge qui sera réparé, tous les autres ascenseurs seront remplacés (AP, AV, AC, AU, AM, F1, F2)</li> <li>Deux ascenseurs seront utilisés à titre des ascenseurs de secours pour des raisons de sécurité incendie</li> </ul>



5. Dispositifs de sécurité	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Aménagement des dispositifs anti-incendie adaptés aux mesures de sécurité (bouches d'incendie à l'intérieur des salles, extincteurs, détecteurs, système d'annonce en cas de danger, robinets d'incendie armés, système d'alarme)</li> </ul>
6. Surveillance centrale	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Remplacement par un système avec des fonctions d'alarme (Surveillance et alerte)</li> </ul>
7. Réseau des gaz médicaux	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Renouvellement de l'ensemble en fonction du plan de rénovation Oxygène: Salle d'accouchement, salle de soins intensifs, salle de réveil, dans quelques salles d'hospitalisation. Protoxyde d'azote et Oxygène : Salle d'opération</li> </ul>

ZP

*[Signature]*

*[Signature]*

## Sécurité incendie pour la réhabilitation et le renforcement du CHU de Cocody

Le CHU de Cocody entre dans la catégorie des bâtiments soumis à la « réglementation sur la sécurité en cas d'incendie et de panique dans les immeubles de grande hauteur » fixée par la Loi N° 74-322 du 11 juillet 1974. Le principe fondamental est de réaliser des rénovations pour améliorer la sécurité chaque fois que cela sera possible sur les éléments qui constituent actuellement un danger.

Les travaux de sécurité seront physiquement difficiles puisqu'ils portent sur un établissement qui existe déjà depuis 23 ans et qu'il faudra éviter à tout prix les dispositifs qui nécessitent une maintenance trop poussée et trop coûteuse. Compte tenu de ces considérations, il a été prévu de poursuivre les travaux du projet en mettant l'accent sur les éléments de base suivants :

1. Finitions intérieures et extérieures ignifuges
2. Etablissement d'un cloisonnement coupe-feu
3. Etablissement d'un cloisonnement coupe-fumée (désenfumage)
4. Prévision d'un ascenseur de secours
5. Maintien de voies d'évacuation libres
6. Installation de robinets d'incendie à l'intérieur du bâtiment
7. Extincteurs
8. Installation de détecteurs et avertisseurs
9. Pose d'un système d'alarme
10. Pose de robinets armés pour les pompiers
11. Installation d'un tableau de surveillance central

La sécurité incendie peut se résumer en 4 éléments majeurs :

1. Protection, détection et avertissement
2. Lutte contre la propagation du feu



3. Plan d'évacuation
4. Moyens de lutte contre les incendies (extinction, secours)

Compte tenu des principes fondamentaux décrits ci-dessus et de ces quatre facteurs, il a été établi le tableau d'action ci-joint.

Il est indiqué pour référence le type de dispositifs prévus pour un hôpital de cette taille (superficie et nombre d'étages) en plus des éléments du tableau d'action précité pour des raisons de coûts de maintenance et pour éviter les paniques au cas où les dispositifs ne fonctionneraient pas en temps voulu faute d'entretien, et compte tenu des données locales, ils ont été exclus du projet.

#### Dispositifs exclus du projet

1. Bâtiment principal
  - 1) Dispositifs de Sprinklers
  - 2) Matériaux ignifuges pour les entrées et sorties des salles d'hospitalisation et des salles de consultation et autres ouvertures sur les cloisonnements coupe-feu
  - 3) Dispositif mécanique d'évacuation des fumées (lorsque le cloisonnement de désenfumage pour les pièces sans évacuation naturelle des fumées et où le cloisonnement coupe-feu est impossible tous les 100 m<sup>2</sup>)
2. bâtiment des consultations externes
  - 1) Dispositifs de Sprinklers
  - 2) Matériaux ignifuges sur les ouvertures des pièces qui se trouvent en face du couloir d'évacuation.

#### Plans annexes

1. Plan de compartimentage des cloisonnements coupe-feu et désenfumage
2. Plan d'installation des dispositifs anti-incendie et non inflammables.

Éléments	Bâtiment principal	Consultations externes
Protection incendie, détecteurs et avertisseurs		
<p>1. Protection contre la naissance du feu</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Finitions intérieures ignifuges</li> <li>• réglementation sur les produits inflammables</li> <li>• paratonnerres</li> </ul> <p>2. Détecteurs et avertisseurs</p> <p>3. Protection contre le feu</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>. Murs et plafonds ignifuges</li> <li>. Générateurs électriques dans une salle à part</li> <li>. Améliorés</li> <li>. Pose d'un système d'alarme central au centre de sécurité</li> <li>. Pose d'avertisseurs à pousser</li> <li>. Pose de détecteurs (passages, couloirs, cuisine)</li> <li>. Résistance au feu</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>. Murs et plafonds ignifuges</li> <li>. Pose de rideaux coupe-feu etc.</li> <li>. Néant</li> <li>. Prévus</li> <li>. Pose d'un tableau d'observation au centre de sécurité central du bâtiment principal</li> <li>. Pose d'avertisseurs à pousser</li> <li>. Résistance au feu</li> </ul>
Lutte contre la propagation des incendies		
<p>1. Foyer d'incendie</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>. extincteurs</li> </ul> <p>2. Lutte contre l'extension du feu , cloisonnements coupe-feu</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>. Cloisonnements entre étages</li> <li>. Cloisonnement des surfaces</li> <li>. Fosses et espaces vides</li> <li>. Zones aux utilisations différentes</li> <li>. Baies de séparations</li> <li>. Trémies des séparations</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>. Bouches d'incendie dans les salles, conduites d'eau reliées, extincteurs, prise d'eau armé pour les sapeurs-pompiers</li> <li>. Séparation de la cage d'escalier (l'escalier central ne peut pas être séparé de par sa fonction et donc il formera un compartiment avec l'ascenseur, fermé par un portillon coupe-feu</li> <li>. Réhabilitation des endroits où les séparations anti-flamme de la paroi extérieure entre les étages n'atteint pas 90 cm.</li> <li>. Cloisonnement avec des portes coupe-feu automatiques à chaque extension aux étages supérieurs (400 m<sup>2</sup> environ)</li> <li>. En principe cloisonnement de chaque service aux étages inférieurs</li> <li>. Cloisonnement</li> <li>. En principe cloisonnement entre chaque service</li> <li>. Cloisonnement</li> <li>. Cloisonnement</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>. Pose de bouches d'incendie , de conduites d'eau et d'extincteurs</li> <li>. Priorité à l'aération et à la lumière à cause du climat du pays ; un vide d'air est prévu entre le RdC et le 1er, donc pas de cloisonnement entre ces deux étages</li> <li>. Pas de cloisonnement car le bâtiment n'a que deux niveaux.</li> <li>. Cloisonnement</li> <li>. Cloisonnement</li> <li>. Cloisonnement</li> </ul>

Zones de refuge		
<p>1. Contrôle de la fumée</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>. Pièce de désenfumage</li> <li>. Dispositif d'évacuation des fumées</li> </ul> <p>2. Institution des voies d'évacuation</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>. Zone de sécurité, évacuation dans les deux sens</li> <li>. Escaliers de secours</li> <li>. Sorties hors des salles</li> <li>. dispositifs de signalisation</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>. Cloisonnement du sous-plafond, avec cloison de protection</li> <li>. En principe dégagement naturel et pose de matériaux intérieurs ignifuge quand le dégagement naturel est impossible</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>. Maintien</li> <li>. Cloisonnement</li> <li>. Maintien</li> <li>. Pose de lampes de signalisation</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>. Cloisonnement du sous-plafond avec cloison de protection</li> <li>. En principe dégagement naturel</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>. Maintien</li> <li>. Cloisonnement</li> <li>. Maintien</li> <li>. Pose de lampes de signalisation</li> </ul>
Mesures de lutte contre les incendies (extinction, assistance)		
<p>1. Mesures de lutte contre les incendies</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>. Ascenseurs de secours</li> <li>. Voies d'évacuation et d'accès de secours</li> </ul> <p>2. Résistance ignifuge</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>. Deux ascenseurs seront considérés comme prioritaires</li> <li>. Utilisation si possible de l'ascenseur actuel comme ascenseur de secours</li> <li>. Possibilité. Aux étages supérieurs il y a les balcons</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>. Les structures en béton dont l'épaisseur d'enrobage est insuffisante demanderaient un trop grand travail pour être réparées, mais on fera tout de même un traitement de surface époxyque pour empêcher sa neutralisation</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>. Inutile</li> <li>. Inutile</li> <li>. Maintien de résistance ignifuge</li> </ul>

ZJP

*[Signature]*

*[Signature]*

## Renforcement du matériel

1) Médecine interne		
Consultations :	Jeu d'apparats rectoscopes	2 unités
	Lumière d'endoscope	2 unités
	etc..	
2) Explorations fonctionnelles		
Consultations :	Spiromètre	1 unité
	Analyseur des gaz respiratoires	1 unité
	Analyseur des gaz du sang	1 unité
	etc...	
3) Neurologie		
Hospitalisations :	Electro-encéphalographe	1 unité
Consultations :	Electro-encéphalographe	1 unité
	Electromyographe	1 unité
	etc...	
4) Urologie		
Consultations :	Jeu de cysto-uréthrosopes, adulte	1 unité
	Jeu de cysto-uréthrosopes, enfant	1 unité
	Jeu de réectoscopes	1 unité
	et bistouri d'endoscope	1 unité
	etc...	
5) Gynécologie		
Consultations :	Tables d'examens gynécologiques	6 unités
	Coagulateur du col utérin	1 unité
	Colposcope	1 unité
Service des soins :	Moniteur de surveillance	1 unité
Accouchement	Tables réanimation nouveau-nés	2 unités
	Tables d'accouchements	7 unités
Chirurgie :	Boîtes à césariennes	2 jeux
	Boîte curetage	1 jeu
	Célescope opératoire avec accessoire	1 jeu

ZD




	Bistouri électrique	1 jeu
Réanimation :	Incubateur de soins intensifs	1 unité
	Lampe de photothérapie (lumière blanche)	1 unité
Service des soins hospitaliers :	Scialytique mobile etc...	1 unité
6) Pédiatrie		
Consultations :	Couveuses	4 unités
	Appareils de photothérapie	4 unités
	Oxymètre de pouls etc...	1 unité
7) Ophtalmologie		
Consultations :	Biomicroscopes oculaires	3 unités
	Javelle (équipement pour mesures d'astigmatismes)	1 unité
	Mallettes de verres correcteurs	3 unités
	Champ visuel Goldman	1 unité
	Réfractomètre automatique	1 unité
Chirurgie :	Table d'opérations	1 unité
	scialytique	1 unité
	Table d'anesthésie	1 unité
	Boîtes de cataracte	3 jeux
	Boîte de glaucome etc...	1 jeu
8) ORL		
Consultations externes	Miroirs de clair avec batterie	2 unités
	Audiomètre	1 unité
	Tympanomètre	1 unité
	Ensemble de traitement pour ORL	4 unités
Opérations :	Table opératoire	1 unité

ZD

A

	Bistouri électrique + accessoires	1 unité
	Ensemble d'anesthésie	1 unité
	Microscope opératoire	1 unité
	Jeu d'instruments de tympanoplastie	2 jeux
	Scialytique	1 unité
	etc...	
9) Pneumologie		
Consultations :	Fibroscopes bronchiques, adulte	2 unités
	Fibroscopes bronchiques, enfant	2 unités
	Bronchoscopes	2 unités
	Lumière froide	2 unités
	Jeu d'instruments pour traitement	2 jeux
	etc...	
10) Stomatologie		
Opérations :	Jeu d'instruments de chirurgie pour nez	1 jeu
	Jeu d'Obweigeser	1 jeu
	Jeu d'implants pour mandibulaires	1 jeu
	Ventilateur pulmonaire	1 jeu
	Moniteur de surveillance cardiorespiratoire	1 unité
	Ensemble d'anesthésie	1 unité
	Bistouri électrique	1 unité
	Microscope opératoire	1 unité
	Table opératoire	1 unité
	Scialytique	1 unité
Consultations externes	Fauteuil dentaire	3 unités
	Orthopantomographe	1 unité
	etc...	
11) Traumatologie orthopédie		
Hospitalisations :	Lits orthopédie	10 unités
	etc...	
12) Bloc opératoire		
Opérations :	Boîtes de prostate	3 jeux



	Boîtes d'abdomen	3 jeux
	Boîtes d'amputation	2 jeux
	Boîte de chirurgie du rein	1 jeu
	Bistouris électriques	4 unités
	Scialytiques	5 unités
Anesthésie :	Accessoires d'anesthésie	5 unités
	Aspirateurs avec sonde	2 unités
	Moniteurs de surveillance cardiorespiratoire	5 unités
	Intranules	1 unité
	etc...	
Stérilisation centrale :	Poupinels	2 unités
	Autoclaves	4 unités
	Appareil de lavage à ultrasons	1 unité
	etc...	
13) Réanimation et soins intensifs		
Service des soins :	Respirateur pour enfant	1 unité
	Respirateurs	3 unités
	Moniteurs de surveillance cardiorespiratoire	8 unités
	Moniteur central	1 unité
	etc...	
14) Radiologie		
Service des soins :	Table télécommandée avec scopie	1 unité
	Appareil de radiographie mobile	1 unité
	Développeur de films radio	1 unité
Consultations :	Appareil de radiographie simple	1 unité
	Appareil de diagnostic ultrasons	1 unité
	Développeur de films radio	1 unité
	etc...	
15) Urgence pédiatrie		
	Aspirateurs mobiles	2 unités
	Oxymètre	1 unité
	etc...	

ZD




16) Laboratoire d'hématologie et d'immunologie

Analyses :	Congélateurs, -40°C	2 unités
	Appareils d'électrophorèse	3 unités
	Densitomètre	2 unités
	Spectrophotomètre	2 unités
	Lecteurs de microplaques (immuno-enzymique)	1 unité
	Incubateur de microplaques	1 unité
	Hotte à flux laminaire	1 unité
	etc...	

17) Parasitologie

Analyses médicales :	Microscope fluorescent	1 unité
	Incubateur de CO <sub>2</sub>	1 unité
	Hotte à flux laminaire vertical	1 unité
	etc...	

18) Bactériologie

Analyses médicales :	Congélateur, -80 °C	1 unité
	Incubateur de CO <sub>2</sub>	1 unité
	Ultracentrifugeuse	1 unité
	etc...	

19) Cytologie

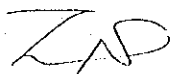
Analyses médicales	Photomicroscope	1 unité
	etc...	

20) Laboratoire de biochimie

Analyses médicales	Analyseur d'ions	1 unité
	Compte-chlorures	1 unité
	Analyseur multiparamétrique de biochimie	1 unité
	Densitomètre	1 unité
	etc...	

21) Laboratoire d'anapathologie

Analyses médicales :	Automate à inclusion	1 unité
	Cryostat	1 unité
	etc...	



A2-64



22)	Kinésithérapie		
	Chirurgie	Grillage d'exercices métallique	1 unité
		Appareil électrique de tractions	1 unité
		etc...	
23)	Pharmacie	Distillateur	1 unité
		etc...	
24)	Centre des brûlés	Boîte de brûlés (greffes)	1 jeu
		Boîte de chirurgie des mains	1 jeu
		Respirateurs, adulte	2 unités
		Respirateur, enfant	1 unité
		Moniteur opératoire	1 unité
		Moniteur de surveillance malade	4 unités
		Table d'anesthésie	1 unité
		Table d'opérations	1 unité
		etc...	
25)	Service de gestion et de maintenance		
	Gestion/maintenance	Ordinateur avec imprimante	1 unité
		etc...	
26)	Matériel commun aux salles d'hospitalisations		
	Salles hospitalisation	Instruments de soins	16 unités
27)	Bâtiment de consultations		
	Consultations :	Tables d'examens	28 unités
		Lampes sur pied	29 unités
		etc...	
28)	Maintenance biomédicale		
	Maintenance :	Jeu de matériel de maintenance	1 jeu
		Jeu d'outillage pour l'atelier	1 jeu
		etc...	
29)	Urgences gynécologiques		
	(chirurgicales)	Table d'anesthésie	1 unité
		Table d'opération	1 unité
		Boîtes d'hystérectomie élargie	2 jeux

ZD





	Scialytique	1 unité
	etc...	
30) Urgences chirurgicales		
(consultations	Bistouris électriques	2 unités
urgences	Tables d'opérations	2 unités
chirurgicales)	Appareil d'anesthésie	2 unités
	Moniteurs de surveillance	2 unités
	Chariot douche	1 unité
	etc...	

Z.P




## (2) 報告書説明調査

## 2) 調査日程表

	月日	曜	作 業 内 容	
			午 前	午 後
1	4/13	水	東京(12:45) → パリ(18:10)(AF-275)	
2	4/14	木	パリ(12:10) → アビジャン(16:30)(AF-7224)	
3	4/15	金	日本大使館表敬、病院表敬	レポート説明、調査予定説明
4	4/16	土	再見積調査依頼説明会 (ココディ病院センターにて)	団内協議
5	4/17	日	団内会議	
6	4/18	月	産婦人科、内科、脳神経、 防災対策協議-1	呼吸器科、小児科、放射線科 防災対策協議(軍消防隊にて)
7	4/19	火	泌尿器科、外傷・整形外科、外科 防災対策協議-2	眼科、口腔外科、耳鼻咽喉科 防災対策協議(軍消防隊にて)
8	4/20	水	物理療法科、生理機能検査、薬局 排水処理施設調査	集中治療部、救急部 防災計画書作成作業
9	4/21	木	中央手術部、中央材料部、生化学 防災計画書作成作業	火傷、免疫血液検査、細菌検査
10	4/22	金	病理検査、寄生虫検査、細胞検査	維持管理部、運営計画等に関する協議
11	4/23	土	団内打ち合せ	
12	4/24	日	資料整理	官団員到着
13	4/25	月	各科問題点全体協議、全体会議	保健省表敬訪問、レポート内容協議、
14	4/26	火	防災対策協議、院長主催昼食会	防災対策協議、現場視察、 大使館主催夕食会
15	4/27	水	現地業者見積回収	保健大臣ココディ病院を訪問
16	4/28	木	ミニッツ協議 見積未提出業者への催促作業	ミニッツ協議、団長主催夕食会 (ゴルフホテル)
17	4/29	金	ミニッツ署名	医療ガス配管調査及び日本大使館報告
18	4/30	土	アビジャン発	
19	5/1	日	パリ(20:15)	} (JL-406)
20	5/2	月	東京(15:05)	

(2) 基本設計調査

3) 団員名簿 (報告書説明調査団)

象牙海岸共和国ココディ大学病院センター拡充計画基本設計調査

- |                                       |   |  |
|---------------------------------------|---|--|
| 1. 椎名 丈城<br>M. D. SHIINA<br>Takeki    | 総 括<br>Leader   | 国立国際医療センター国際医療協力局<br>Bureau of International Cooperation,<br>International Medical Center of Japan           |
| 2. 中村 俊之<br>Mr. NAKAMURA<br>Toshiyuki | 計画管理<br>Project<br>Coordinator                            | JICA無償資金協力調査部基本設計調査第一課<br>First Basic Design Study Division,<br>Grant Aid Study & Design Department,<br>JICA |
| 3. 井上 慎一<br>Mr. INOUE<br>Shinichi     | 業務主任/建築計画<br>Project Manager/<br>Architectural<br>Planner | (株)梓設計<br>Azusa Sekkei Co., Ltd.   |
| 4. 石田 賢司<br>Mr. ISHIDA<br>Kenji       | 医療機材計画<br>Medical Equipment<br>Planner                    | (株)梓設計<br>Azusa Sekkei Co., Ltd.   |
| 5. 斎藤 潔之<br>Mr. SAITO<br>Kiyoshi      | 通訳<br>Interpreter I                                       | (株)梓設計<br>Azusa Sekkei Co., Ltd.   |

(3) 面談者リスト

在象牙海岸共和国 日本大使館  
西村 元彦 特命全權大使  
軽部 参事官  
國枝 正 一等書記官

JICA  
児玉 浩 調整員

ココディ大学医療センター

M. DESIRE KOUAME  
M. GUEYE IDRISSE  
M. GAIE MAMADOU Lamine  
M. WOGNIN ODJE  
M. DIOMANDE KAMORY  
M. ASSIENIN DONAN  
M. KOUASSI JOSEPH  
M. TOUALY KIPRE J. C.  
M. TIMITE KASSIM  
MME. SANOGO NEE FADIGA  
PRS. GADEGBE KU Samuel  
PRS. KOUASSI BERTIN  
PRS. KOUASSI JEAN CLAUDE  
PRS. MOHENOUE Jean M.  
DR. DAH CYRIL  
MME. KONATE  
PR. YAO DJE  
PR. DJIBO  
PR. BOHOUSOU  
PR. ATTINDEHOU  
DR. N' DOUBA KASSI R.  
DR. KANE M' BAYE  
DR. AKA DANGUY  
PR. KOUAME  
PR. SOMBO  
DR. CREZOIT  
PR. KONE N.  
PR. BOA YAPO  
PR. ABBY  
DR. ETTI REPRESENTANT PR ATTIA  
M. YAO N' ZI CESAR  
M. YEITE MAMADOU  
MME. LEZOU SIMONE  
MME. ABE AUGUSTINE  
MME. GNAMKE SOLANGE

DIRECTEUR CHU COCODY (病院長)  
Directeur CHU Cocody (基本設計調査時病院長)  
S/DGAF  
S/DMGP  
S/DSIO  
RESSOURCES HUMAINES  
CONTROLE EVALUATION  
CELLULE BIOMEDICAL  
ELECTRICITE  
S/DCE  
STOMATOLOGIE  
O. R. L  
CHIRURGIE GENERALE ET DIGESTIVE  
ANATOMIE PATHOLOGIQUE  
EXPLORATION FONCTIONNELLE  
REANIMATION  
CHEF DE SERVICE UROLOGIE  
CHEF DE SERVICE TRAUMATO-ORTHOPEDIE  
CHEF DE SERVICE GYNECO-OBSTETRIQUE  
PHARMACIE  
PHARMACIEN-CHEF  
REANIMATION  
P. P. H.  
PEDIATRIE  
IMMUNO HEMATO  
STOMATOLOGIE  
GYNECO-OSTETRIQUE  
SERVICE NEUROLOGIE  
RADIOLOGIE  
MEDECINE  
SURVEILLANT CHEF RADIOLOGIE  
SURVEILLANT CHEF CHIRURGICAL  
SURVEILLANTE BLOC OPERATOIRE  
SURVEILLANTE BLOC PEDIATRIE OBSTETRIQUE  
SURVEILLANTE BLOC PEDIATRIE - MEDICAUX

保健省

M. M. KACON MAURICE  
M. EMMANUEL EZAN  
M. N' CHO ATSE LAURENT  
M. JOSEPH G. B. AMONNT

M. ASSANDE BERNARD  
M. BAH FLORENT

(保健省大臣)  
DIRECTEUR DE CABINET IMSPS (官房長官)  
DIRECTEUR DE AFFAIRS FINANCIERES (財務局長)  
DIRECTEUR, DIRECTION DE L'EQUIPEMENT, DU MATERIEL  
ET DE LA MAINTENANCE (保健省 機材維持管理局長)  
INGENIEUR BIOMEDICAL, SOUS-DIRECTEUR MAINTENANCE  
DEMM (維持管理次長/医療機材技術者)

ヨブゴン大学病院センター

M. GUEYE IDRISSE  
M. GAUZE ANDRE PHILIPPE  
M. KAIMOU BAKAYOKO

DIRECTEUR CHU YOPOUGON  
SOUS - DIRECTEUR  
CHEF DES SOINS INFIRMIERS ET OBSTERICAUX

トレッシュビル大学病院センター

M. COULIBALY INZA

SOUS - DIRECTEUR DU CONTROLE ET EVALUATION

大規模工事監督局 (グラントラボ)

M. ACHY SEVERIN  
M. KOUAME FRANCOES  
M. GERARD GUILLOT  
M. ROGER-GUY SCHOELLHAMMER

DIRECTEUR DES BATIMENTS  
INGENIEUR BIOMEDICAL  
CONSEILLER DU DIRECTEUR GENERAL  
PROGRAMMATION / COOPERATION BILATERALE

軍消防隊

M. DJE BI NENE  
M. GUEGO KEKI ADOLPHE  
M. SRAKA ANANI

COMMANDEUR  
COLONNELLE  
A/C

BUREAU VERITAS

M. HADAMA YBIA

INGENIEUR

SOCOTEC

M. DOMINIQUE BORELLE

INGENIEUR

DLM ARCHITECTES

M. GEORGES CORTASSA

ARCHITECTE

E. T. E. C. O

M. JACQUES BACHETTA

INGENIEUR  
DIRECTEUR GENERAL

L B P T

M. HERAFA J. CLOUDE  
M. JACQUES COULAND

INGENIEUR  
INGENIEUR